

第10.2表 重大事故等対策における操作の成立性（1／6）

No.	対応手段	要員	要員数	想定時間
1.1	—	—	—	—
1.2	タービン動補助給水ポンプの機能回復（人力）	運転員（現場）	3	45 分
	主蒸気逃がし弁の機能回復（人力）	運転員（現場）	3	20 分
1.3	タービン動補助給水ポンプの機能回復（人力）	1.2 と同様。		
	主蒸気逃がし弁の機能回復（人力）	1.2 と同様。		
	加圧器逃がし弁の機能回復（代替空気供給）	運転員（中央制御室）	1	1 時間 20 分
		発電所災害対策本部要員	2	
	加圧器逃がし弁の機能回復（代替電源給電）	発電所災害対策本部要員	2	1 時間
1.4	格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用）による炉心注水	運転員 （中央制御室，現場）	3	20 分
	代替格納容器スプレイポンプによる炉心注水	運転員 （中央制御室，現場）	4	29 分
		発電所災害対策本部要員	1	
	中型ポンプ車及び加圧ポンプ車による炉心注水	運転員 （中央制御室，現場）	3	2 時間 10 分
		発電所災害対策本部要員	8	
	格納容器再循環サンプB隔離弁バイパス弁による再循環運転	運転員 （中央制御室，現場）	2	10 分
	格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用）による再循環運転	運転員 （中央制御室，現場）	3	10 分
	充てんポンプ（B，自己冷却式）による炉心注水	運転員 （中央制御室，現場）	3	1 時間 10 分
		発電所災害対策本部要員	4	
		高圧注入ポンプ（B，海水冷却）による高圧再循環運転及び格納容器再循環ユニットによる原子炉格納容器内の冷却	1.5 及び 1.7 と同様。	

第10.2表 重大事故等対策における操作の成立性（2／6）

No.	対応手段	要員	要員数	想定時間
1.4	主蒸気逃がし弁の機能回復（人力）	1.2 と同様。		
	格納容器隔離弁の閉止	運転員（現場）	2	50 分
	中型ポンプ車及び加圧ポンプ車への燃料（軽油）補給	発電所災害対策本部要員	6	3 時間 35 分
1.5	主蒸気逃がし弁の機能回復（人力）	1.2 と同様。		
	中型ポンプ車を用いた格納容器再循環ユニット（A及びB）による格納容器内自然対流冷却	1.7 と同様。		
	中型ポンプ車による補機冷却海水通水	運転員 （中央制御室，現場）	3	2 時間 50 分
		発電所災害対策本部要員	8	
1.6	格納容器再循環ユニット（A及びB）による格納容器内自然対流冷却	1.7 と同様。		
	代替格納容器スプレイポンプによる格納容器スプレイ	運転員 （中央制御室，現場）	4	29 分
		発電所災害対策本部要員	1	
		中型ポンプ車を用いた格納容器再循環ユニット（A及びB）による格納容器内自然対流冷却	1.7 と同様。	
1.7	格納容器再循環ユニット（A及びB）による格納容器内自然対流冷却	運転員 （中央制御室，現場）	3	1 時間
	代替格納容器スプレイポンプによる格納容器スプレイ	1.6 と同様。		
	中型ポンプ車を用いた格納容器再循環ユニット（A及びB）による格納容器内自然対流冷却	運転員 （中央制御室，現場）	5	2 時間 50 分
		発電所災害対策本部要員	8	
1.8	代替格納容器スプレイポンプによる格納容器スプレイ	運転員 （中央制御室，現場）	4	29 分
		発電所災害対策本部要員	1	

第10.2表 重大事故等対策における操作の成立性（3／6）

No.	対応手段	要員	要員数	想定時間
1.8	格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用）による炉心注水	1.4 と同様。		
	代替格納容器スプレイポンプによる炉心注水	1.4 と同様。		
	充てんポンプ（B，自己冷却式）による炉心注水	1.4 と同様。		
1.9	格納容器水素濃度計測装置	運転員 （中央制御室，現場）	3	1 時間 40 分
		発電所災害対策本部要員	5	
1.10	アニュラス空気再循環設備による水素排出	運転員 （中央制御室，現場）	3	30 分
	アニュラス水素濃度（AM）計測装置による水素濃度測定	運転員 （中央制御室，現場）	2	1 時間 25 分
		発電所災害対策本部要員	2	
1.11	中型ポンプ車による使用済燃料ピットへの注水	発電所災害対策本部要員	12	2 時間
	中型ポンプ車及び加圧ポンプ車を用いた小型放水砲による使用済燃料ピットへのスプレイ	発電所災害対策本部要員	12	1 時間 55 分
	大型ポンプ車（泡混合機能付）又は大型ポンプ車を用いた大型放水砲による燃料取扱棟への放水	1.12 と同様。		
	可搬型設備による使用済燃料ピットの状態監視	発電所災害対策本部要員	5	2 時間 20 分
1.12	大型ポンプ車（泡混合機能付）又は大型ポンプ車及び大型放水砲による大気への拡散抑制	発電所災害対策本部要員	10	3 時間 30 分
	敷地内貯留及び放射性物質吸着剤による海洋への拡散抑制（雨水枡への放射性物質吸着剤設置）	運転員（現場）	2	1 時間 30 分
		発電所災害対策本部要員	2	
	敷地内貯留及び放射性物質吸着剤による海洋への拡散抑制（最終雨水枡への放射性物質吸着剤設置）	発電所災害対策本部要員	6	4 時間 40 分
	シルトフェンス設置による海洋への拡散抑制	発電所災害対策本部要員	26	20 時間
	中型ポンプ車及び加圧ポンプ車を用いた小型放水砲又は常設放水砲による使用済燃料ピットへのスプレイ	1.11 と同様。		

第10.2表 重大事故等対策における操作の成立性（4／6）

No.	対応手段	要員	要員数	想定時間
1. 12	大型ポンプ車（泡混合機能付）又は大型ポンプ車及び大型放水砲による泡消火	消防要員 発電所災害対策本部要員	12	3 時間 30 分
	大型ポンプ車（泡混合機能付）又は大型ポンプ車への燃料（軽油）補給	発電所災害対策本部要員	6	3 時間 35 分
1. 13	淡水タンクを水源とする中型ポンプ車による補助給水タンクへの補給	運転員（現場）	2	2 時間 25 分
		発電所災害対策本部要員	6	
	海を水源とする中型ポンプ車による補助給水タンクへの補給	運転員（現場）	2	2 時間 15 分
		発電所災害対策本部要員	6	
	補助給水タンクを水源とする炉心注水	運転員（現場）	1	50 分
		発電所災害対策本部要員	2	
	淡水タンク等又は海を水源とする炉心注水	1. 4 と同様。		
	補助給水タンクを水源とする格納容器スプレイ	1. 6 と同様。		
	補助給水タンクから燃料取替用水タンクへの補給	運転員（現場）	1	50 分
		発電所災害対策本部要員	2	
	格納容器再循環サンプB隔離弁バイパス弁による再循環運転	1. 4 と同様。		
	格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用）による再循環運転	1. 4 と同様。		
	高圧注入ポンプ（B，海水冷却）による高圧再循環運転	1. 4 と同様。		
	淡水タンク又は海を水源とする使用済燃料ピットへの注水	1. 11 と同様。		
	淡水タンク又は海を水源とする使用済燃料ピットへのスプレイ	1. 11 と同様。		
	海を水源とする燃料取扱棟への放水	1. 12 と同様。		
	海を水源とする原子炉格納容器及びアニュラス部への放水	1. 12 と同様。		

第10.2表 重大事故等対策における操作の成立性（5／6）

No.	対応手段	要員	要員数	想定時間
1. 14	非常用ガスタービン発電機による代替電源（交流）からの給電	運転員 （中央制御室，現場）	3	30 分
		発電所災害対策本部要員	1	
	空冷式非常用発電装置による代替電源（交流）からの給電	運転員 （中央制御室，現場）	3	30 分
		発電所災害対策本部要員	1	
	300kVA 電源車による代替電源（交流）からの給電	運転員（現場）	2	6 時間 50 分
		発電所災害対策本部要員	7	
	蓄電池（重大事故等対処用）による代替電源（直流）からの給電	運転員（現場）	2	30 分
	蓄電池（3系統目）による代替電源（直流）からの給電	運転員（現場）	2	25 分
	可搬型直流電源装置による代替電源（直流）からの給電	運転員（現場）	2	3 時間 50 分
		発電所災害対策本部要員	7	
	代替所内電気設備による給電	発電所災害対策本部要員	2	3 時間
1. 15	可搬型計測器による計測又は監視	運転員（中央制御室）	1	1 時間 5 分
		発電所災害対策本部要員	3	
1. 16	中央制御室換気空調設備の運転手順等（全交流動力電源が喪失した場合）	運転員（中央制御室）	1	1 時間 10 分
		発電所災害対策本部要員	2	
	アニュラス空気再循環設備の運転手順等（全交流動力電源又は直流電源が喪失した場合）	運転員 （中央制御室，現場）	3	30 分

第10.2表 重大事故等対策における操作の成立性（6／6）

No.	対応手段	要員	要員数	想定時間
1. 17	可搬型代替モニタによる放射線量の代替測定	発電所災害対策本部要員	2	3 時間 30 分
	可搬型モニタによる放射線量の測定	発電所災害対策本部要員	2	2 時間 35 分
	可搬型放射線計測器等による空気中の放射性物質の濃度の代替測定	発電所災害対策本部要員	2	2 時間 5 分
	可搬型放射線計測器等による空気中の放射性物質の濃度の測定	発電所災害対策本部要員	2	2 時間 15 分
	可搬型放射線計測器による水中の放射性物質の濃度の測定	発電所災害対策本部要員	2	4 時間 20 分
	可搬型放射線計測器による土壌中の放射性物質の濃度の測定	発電所災害対策本部要員	2	2 時間
	海上モニタリング測定	発電所災害対策本部要員	8	4 時間 30 分
	可搬型気象観測設備による気象観測項目の代替測定	発電所災害対策本部要員	4	4 時間 30 分
1. 18	緊急時対策所空気浄化設備運転手順	発電所災害対策本部要員	2	1 時間 30 分
	緊急時対策所エリアモニタ設置手順	発電所災害対策本部要員	1	20 分
	緊急時対策所加圧装置による空気供給準備手順	発電所災害対策本部要員	2	2 時間
	緊急時対策所加圧装置への切替手順	発電所災害対策本部要員	3	5 分
	緊急時対策所空気浄化設備への切替手順	発電所災害対策本部要員	3	5 分
	緊急時対策所用発電機準備手順	発電所災害対策本部要員	3	45 分
	緊急時対策所用発電機起動手順	発電所災害対策本部要員	3	10 分
	緊急時対策所用発電機への燃料(軽油)給油手順	発電所災害対策本部要員	6	2 時間 30 分
1. 19	—	—	—	—

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「2次冷却系からの除熱機能喪失」

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
補助給水機能喪失の 判断及び回復操作	—	—	蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
蒸気発生器除熱機能 喪失の判断及び除熱 機能維持操作	—	—	蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
1次系のフィードア ンドブリード開始	燃料取替用水タンク 高圧注入ポンプ 加圧器逃がし弁	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 蒸気発生器広域水位 燃料取替用水タンク水位
蓄圧注入系作動の確 認	蓄圧タンク	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力
蒸気発生器除熱機能 回復の判断	—	—	—
余熱除去系による炉 心冷却への切替及び 蓄圧タンク出口弁閉 止	余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量
1次系のフィードア ンドブリード停止	余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「全交流動力電源喪失」 (1 / 3)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
全交流動力電源喪失の確認	蓄電池 (非常用)	—	—
原子炉自動停止の確認	—	—	1 次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 格納容器高レンジエリアモニタ (低レンジ) 格納容器高レンジエリアモニタ (高レンジ) 出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 主蒸気ライン圧力
タービン動補助給水ポンプの起動及び補助給水流量確立の確認	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	—	蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
早期の電源回復不能判断及び対応準備	非常用ガスタービン発電機 ※ 非常用ガスタービン発電機燃料油貯油槽 ※ 空冷式非常用発電装置 ※ 重油タンク ※ 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー ※	—

※：外部電源等が復旧するまでは、以降の負荷に対して必要

第 10.3 表 事故対処するために必要な施設

「全交流動力電源喪失」 (2 / 3)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
事象進展の判断及び 対応準備	充てんポンプ (B, 自己 冷却式) タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	—	1 次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 格納容器高レンジエリアモニタ (低レンジ) 格納容器高レンジエリアモニタ (高レンジ) 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
2 次系強制冷却	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1 次冷却材高温側温度 (広域) 1 次冷却材低温側温度 (広域) 1 次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位
1 次冷却材ポンプ 封水関連の隔離	—	—	—
格納容器隔離弁の 閉止	—	—	—
蓄圧注入系作動の 確認	蓄圧タンク	—	1 次冷却材高温側温度 (広域) 1 次冷却材低温側温度 (広域) 1 次冷却材圧力
蓄圧タンク出口弁 閉止	—	—	1 次冷却材圧力
2 次系強制冷却の 再開	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1 次冷却材高温側温度 (広域) 1 次冷却材低温側温度 (広域) 1 次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位

第 10.3 表 事故対処するために必要な施設

「全交流動力電源喪失」 (3 / 3)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
充てんポンプ (B, 自己冷却式) による代替炉心注水	充てんポンプ (B, 自己冷却式) 燃料取替用水タンク	—	1 次冷却材高温側温度 (広域) 1 次冷却材低温側温度 (広域) 1 次冷却材圧力 加圧器水位 燃料取替用水タンク水位
直流負荷切り離し	蓄電池 (非常用) 蓄電池 (重大事故等対処用)	—	—
アニュラス空気再循環系の起動	—	—	—
中央制御室換気空調系の起動	中央制御室空調ファン 中央制御室再循環ファン 中央制御室非常用給気ファン 中央制御室非常用給気フィルタユニット	—	—
格納容器内自然対流冷却	格納容器再循環ユニット (A 及び B) 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口／出口用)
高圧再循環	高圧注入ポンプ (B, 海水冷却) 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1 次冷却材高温側温度 (広域) 1 次冷却材低温側温度 (広域) 1 次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 燃料取替用水タンク水位
蒸気発生器による炉心冷却の継続	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1 次冷却材高温側温度 (広域) 1 次冷却材低温側温度 (広域) 1 次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位
原子炉補機冷却海水系の復旧	—	—	—

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「原子炉補機冷却機能喪失」 (1 / 2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉補機冷却機能喪失及び原子炉停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束 原子炉補機冷却水サージタンク水位
補助給水ポンプの起動及び補助給水流量確立の確認	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	—	蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
原子炉補機冷却機能, 制御用空気供給機能 の回復及び対応準備	軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	—
事象進展の判断及び 対応準備	充てんポンプ (B, 自己 冷却式) タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	—	1 次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 格納容器高レンジエリアモニタ (低レンジ) 格納容器高レンジエリアモニタ (高レンジ) 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
2 次系強制冷却	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1 次冷却材高温側温度 (広域) 1 次冷却材低温側温度 (広域) 1 次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位
1 次冷却材ポンプ封 水関連の隔離	—	—	—
格納容器隔離弁の閉 止	—	—	—

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「原子炉補機冷却機能喪失」 (2 / 2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
蓄圧注入系作動の確認	蓄圧タンク	—	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力
蓄圧タンク出口弁閉止	—	—	1次冷却材圧力
2次系強制冷却の再開	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位
充てんポンプ (B, 自己冷却式) による代替炉心注水	充てんポンプ (B, 自己冷却式) 燃料取替用水タンク	—	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 燃料取替用水タンク水位
アニュラス空気再循環系の起動	—	—	—
中央制御室換気空調系の起動	中央制御室空調ファン 中央制御室再循環ファン 中央制御室非常用給気ファン 中央制御室非常用給気フィルタユニット	—	—
格納容器内自然対流冷却	格納容器再循環ユニット (A及びB) 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口/出口用)
高圧再循環	高圧注入ポンプ (B, 海水冷却) 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 燃料取替用水タンク水位
原子炉補機冷却海水系の復旧	—	—	—

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「原子炉格納容器の除熱機能喪失」 (1 / 2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉自動停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
ECCS作動信号発信等の確認	高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 燃料取替用水タンク 電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 蓄圧タンク	—	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 余熱除去ループ流量 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
1次冷却材の漏えいの判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 格納容器高レンジエリアモニタ (低レンジ) 格納容器高レンジエリアモニタ (高レンジ)
燃料取替用水タンクへの補給	—	—	—
格納容器スプレイ注入機能喪失の判断及び回復操作等	—	—	格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 燃料取替用水タンク水位

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「原子炉格納容器の除熱機能喪失」 (2 / 2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
格納容器内自然対流冷却の準備	格納容器再循環ユニット (A及びB) 原子炉補機冷却水ポンプ 原子炉補機冷却水冷却器 原子炉補機冷却水サージタンク 海水ポンプ	窒素ポンベ (原子炉補機冷却水サージタンク用)	原子炉補機冷却水サージタンク水位 可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口／出口用)
高圧及び低圧再循環への切替	高圧注入ポンプ 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン	—	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 余熱除去ループ流量 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 燃料取替用水タンク水位
格納容器内自然対流冷却	格納容器再循環ユニット (A及びB) 原子炉補機冷却水ポンプ 原子炉補機冷却水冷却器 原子炉補機冷却水サージタンク 海水ポンプ	窒素ポンベ (原子炉補機冷却水サージタンク用)	格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 原子炉補機冷却水サージタンク水位 可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口／出口用)
高圧再循環及び格納容器内自然対流冷却の継続	高圧注入ポンプ 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 格納容器再循環ユニット (A及びB) 原子炉補機冷却水ポンプ 原子炉補機冷却水冷却器 原子炉補機冷却水サージタンク 海水ポンプ	窒素ポンベ (原子炉補機冷却水サージタンク用)	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 原子炉補機冷却水サージタンク水位 可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口／出口用)

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「原子炉停止機能喪失」

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
運転時の異常な過渡変化の発生及び原子炉自動停止機能喪失の判断	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
多様化自動作動盤（ATWS緩和設備）の作動及び作動状況確認	多様化自動作動盤（ATWS緩和設備） 主蒸気隔離弁 電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 蒸気発生器 加圧器逃がし弁 加圧器安全弁 主蒸気逃がし弁 主蒸気安全弁	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位
緊急ほう酸注入及びほう酸希釈ラインの隔離	ほう酸タンク ほう酸ポンプ 充てんポンプ	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束 ほう酸タンク水位
補助給水タンクへの補給	補助給水タンク 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	補助給水タンク水位
原子炉未臨界状態及びほう素濃度の確認並びに1次系の減温及び減圧	電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位
余熱除去系による炉心冷却への切替	余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「ECCS注水機能喪失」 (1/2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉自動停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
ECCS作動信号発信の確認	余熱除去ポンプ 燃料取替用水タンク 電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク ディーゼル発電機※ 燃料油貯油槽※ 重油タンク※	ミニローリー※	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
1次冷却材の漏えいの判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 格納容器高レンジエリアモニタ (低レンジ) 格納容器高レンジエリアモニタ (高レンジ)
燃料取替用水タンクへの補給	—	—	—
高圧注入失敗の判断及び回復操作	—	—	高圧注入ライン流量 燃料取替用水タンク水位
2次系強制冷却	電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器	—	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材低温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位

※：外部電源がない場合は、以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「ECCS注水機能喪失」(2/2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
イグナイタの起動	—	—	—
格納容器水素濃度計測装置等の運転準備	—	—	—
高圧注入機能の回復	—	—	—
充てんポンプによる炉心注水	—	—	—
蓄圧注入系作動の確認	蓄圧タンク	—	1次冷却材高温側温度(広域) 1次冷却材低温側温度(広域) 1次冷却材圧力
蓄圧タンク出口弁閉止	—	—	1次冷却材圧力
余熱除去ポンプによる低圧注入開始の確認	余熱除去ポンプ 燃料取替用水タンク	—	1次冷却材高温側温度(広域) 1次冷却材低温側温度(広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 燃料取替用水タンク水位
低圧再循環への切替	余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン	—	1次冷却材高温側温度(広域) 1次冷却材低温側温度(広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 格納容器再循環サンプ水位(広域) 格納容器再循環サンプ水位(狭域) 燃料取替用水タンク水位

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「ECCS再循環機能喪失（格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用）による代替再循環を行う場合）」（1／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉自動停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
ECCS作動信号発信等の確認	高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 燃料取替用水タンク 電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 蓄圧タンク	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 余熱除去ループ流量 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
格納容器スプレイ作動信号発信の確認	格納容器スプレイポンプ 燃料取替用水タンク	—	格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力(AM) 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位
1次冷却材の漏えいの判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力(AM) 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器高レンジエリアモニタ（低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ（高レンジ）
燃料取替用水タンクへの補給	—	—	—

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「ECCS再循環機能喪失（格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用）による代替再循環を行う場合）」（2／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
高圧，低圧及び格納容器スプレイ再循環への切替	高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器 格納容器スプレイポンプ 格納容器スプレイ冷却器 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 余熱除去ループ流量 格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位
低圧再循環機能喪失の判断及び回復操作等	—	—	余熱除去ループ流量 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域）
格納容器スプレイ再循環の確認	格納容器スプレイポンプ 格納容器スプレイ冷却器 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン	—	格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域）
代替再循環による炉心冷却	格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用） 格納容器スプレイ冷却器（B） 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域）
原子炉格納容器の健全性維持	格納容器スプレイポンプ（A） 格納容器スプレイ冷却器（A） 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン	—	格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域）

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「ECCS再循環機能喪失（格納容器再循環サンプB隔離弁バイパス弁による代替再循環を行う場合）」（1／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉自動停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
ECCS作動信号発信等の確認	高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 燃料取替用水タンク 電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 蓄圧タンク	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 余熱除去ループ流量 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
原子炉格納容器スプレイ作動信号発信の確認	格納容器スプレイポンプ 燃料取替用水タンク	—	格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力(AM) 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位
1次冷却材の漏えいの判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力(AM) 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器高レンジエリアモニタ（低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ（高レンジ）
燃料取替用水タンクへの補給	—	—	—

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「ECCS再循環機能喪失（格納容器再循環サンプB隔離弁バイパス弁による代替再循環を行う場合）」（2／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
高圧，低圧及び格納容器スプレイ再循環への切替	高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器 格納容器スプレイポンプ 格納容器スプレイ冷却器 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 余熱除去ループ流量 格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位
高圧，低圧及び格納容器スプレイ再循環機能喪失の判断及び回復操作等	—	—	高圧注入ライン流量 余熱除去ループ流量 格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域）
代替再循環による炉心冷却	余熱除去ポンプ（B） 余熱除去冷却器（B） 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 格納容器再循環サンプB隔離弁バイパス弁	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域）
原子炉格納容器の健全性維持	格納容器再循環ユニット（A及びB） 原子炉補機冷却水ポンプ 原子炉補機冷却水冷却器 原子炉補機冷却水サージタンク 海水ポンプ	窒素ボンベ（原子炉補機冷却水サージタンク用）	格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 原子炉補機冷却水サージタンク水位 可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口／出口用）

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）」（1／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉自動停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
ECCS作動信号発信等の確認	高圧注入ポンプ 燃料取替用水タンク 電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク ディーゼル発電機※ 燃料油貯油槽※ 重油タンク※ 蓄圧タンク	ミニローリー※	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
漏えい箇所の判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器高レンジエリアモニタ（低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ（高レンジ）
漏えい箇所の隔離（1次系減圧前）	—	—	余熱除去ループ流量 燃料取替用水タンク水位
余熱除去系隔離失敗の判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位
2次系強制冷却	電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位

※：外部電源がない場合は，以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）」（2／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
燃料取替用水タンクへの補給及び漏えい箇所の隔離の準備（1次系減圧後）	—	—	—
加圧器逃がし弁の開操作による1次系の減圧	加圧器逃がし弁	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位
蓄圧タンク出口弁閉止	—	—	1次冷却材圧力
高圧注入系から充てん系への切替及び高圧注入ポンプの停止	充てんポンプ 燃料取替用水タンク	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位
健全側余熱除去系による炉心冷却への切替	余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量
余熱除去系からの漏えい停止	余熱除去ポンプ入口弁 余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「格納容器バイパス（蒸気発生器伝熱管破損発生時に
破損側蒸気発生器の隔離に失敗する事故）」（1／3）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
原子炉自動停止の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
ECCS作動信号発信等の確認	高圧注入ポンプ 燃料取替用水タンク 電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク ディーゼル発電機※ 燃料油貯油槽※ 重油タンク※	ミニローリー※	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
漏えい箇所の判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器高レンジエリアモニタ（低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ（高レンジ） 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 主蒸気ライン圧力
漏えい箇所の隔離	主蒸気隔離弁	—	—
破損側蒸気発生器隔離失敗の判断	—	—	1次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 主蒸気ライン圧力

※：外部電源がない場合は、以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「格納容器バイパス（蒸気発生器伝熱管破損発生時に
破損側蒸気発生器の隔離に失敗する事故）」（2／3）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
2次系強制冷却	電動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク 主蒸気逃がし弁 蒸気発生器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 主蒸気ライン圧力 補助給水タンク水位
燃料取替用水タンクへの補給	—	—	—
加圧器逃がし弁の開操作による1次系の減圧	加圧器逃がし弁	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位
蓄圧タンク出口弁閉止	—	—	1次冷却材圧力
高圧注入系から充てん系への切替及び高圧注入ポンプの停止	充てんポンプ 燃料取替用水タンク	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 燃料取替用水タンク水位
余熱除去系による炉心冷却への切替	余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量
1，2次系の均圧による破損側蒸気発生器からの漏えい停止	加圧器逃がし弁 余熱除去ポンプ 余熱除去冷却器	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 主蒸気ライン圧力

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「格納容器バイパス（蒸気発生器伝熱管破損発生時に
破損側蒸気発生器の隔離に失敗する事故）」（3／3）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
1次系のフィードアンドブリード	充てんポンプ 燃料取替用水タンク 加圧器逃がし弁	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位
代替再循環による1次系のフィードアンドブリード	格納容器スプレイポンプ （B，代替再循環配管使用） 格納容器スプレイ冷却器 （B） 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 加圧器逃がし弁	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域）

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧破損）」（1／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
事象の発生及び対応 処置	蓄電池（非常用）	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
事象進展の判断及び 対応準備	代替格納容器スプレイポン プ 非常用ガスタービン 発電機※ 非常用ガスタービン 発電機燃料油貯油槽※ 空冷式非常用発電装置※ 重油タンク※ 軽油タンク 蓄圧タンク タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	中型ポンプ車 ミニローリー※	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器高レンジエリアモニタ （低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ （高レンジ） 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
アニュラス空気再循 環系及び中央制御室 換気空調系の起動	アニュラス排気ファン アニュラス排気フィルタ ユニット 中央制御室空調ファン 中央制御室再循環ファン 中央制御室非常用給気ファ ン 中央制御室非常用給気フィ ルタユニット	窒素ポンベ（アニュラス 排気系空気作動弁用）	—
補助給水系機能維持 の判断	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	—	蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
イグナイタの起動及 び格納容器水素濃度 計測装置等の運転準 備	—	—	—

※：外部電源等が復旧するまでは、以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧破損）」（2／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
炉心損傷の判断	—	—	1次冷却材高温側温度（広域） 格納容器高レンジエリアモニタ（低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ（高レンジ）
静的触媒式水素再結合装置及びイグニタ作動状況確認	—	—	—
代替格納容器スプレイポンプによる代替格納容器スプレイ	代替格納容器スプレイポンプ 燃料取替用水タンク 補助給水タンク 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	代替格納容器スプレイライン積算流量（AM） 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器水位 原子炉下部キャビティ水位 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
水素濃度監視	—	—	—
格納容器内自然対流冷却	格納容器再循環ユニット（A及びB） 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口／出口用）

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過温破損）」（1／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
事象の発生及び対応 処置	蓄電池（非常用）	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
事象進展の判断及び 対応準備	代替格納容器スプレイポン プ 非常用ガスタービン 発電機※ 非常用ガスタービン 発電機燃料油貯油槽※ 空冷式非常用発電装置※ 重油タンク※ 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー※	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器高レンジエリアモニタ （低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ （高レンジ） 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
アニュラス空気再循 環系及び中央制御室 換気空調系の起動	アニュラス排気ファン アニュラス排気フィルタ ユニット 中央制御室空調ファン 中央制御室再循環ファン 中央制御室非常用給気ファ ン 中央制御室非常用給気フィ ルタユニット	窒素ポンベ（アニュラス 排気系空気作動弁用）	—
補助給水系機能維持 の判断	加圧器逃がし弁 蓄圧タンク	窒素ポンベ（加圧器逃がし 弁用）	1次冷却材圧力 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
イグナイタの起動及 び格納容器水素濃度 計測装置等の運転準 備	—	—	—

※：外部電源等が復旧するまでは、以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過温破損）」（2／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
炉心損傷の判断	—	—	1次冷却材高温側温度（広域） 格納容器高レンジエリアモニタ（低レンジ） 格納容器高レンジエリアモニタ（高レンジ）
静的触媒式水素再結合装置及びイグニタ作動状況確認	—	—	—
代替格納容器スプレイポンプによる代替格納容器スプレイ	代替格納容器スプレイポンプ 燃料取替用水タンク 補助給水タンク 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	代替格納容器スプレイライン積算流量（AM） 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 格納容器水位 原子炉下部キャビティ水位 燃料取替用水タンク水位 補助給水タンク水位
水素濃度監視	—	—	—
格納容器内自然対流冷却	格納容器再循環ユニット（A及びB） 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口／出口用）

第10.3表 事故対処するために必要な施設
「高圧溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱」

本格納容器破損モードに対応する事故対処のために必要な施設は「雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過温破損）」と同様である。

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「原子炉圧力容器外の溶融燃料－冷却材相互作用」

本格納容器破損モードに対応する事故対処のために必要な施設は「雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧破損）」と同様である。

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「水素燃焼」 (1 / 2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
事象の発生及び対応 処置	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
事象進展の判断及び 対応準備	蓄圧タンク タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	—	1次冷却材高温側温度 (広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 格納容器再循環サンプ水位 (広域) 格納容器再循環サンプ水位 (狭域) 格納容器高レンジエリアモニタ (低レンジ) 格納容器高レンジエリアモニタ (高レンジ) 蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
アニュラス空気再循環系及び中央制御室 換気空調系の起動	アニュラス排気ファン アニュラス排気フィルタ ユニット 中央制御室空調ファン 中央制御室再循環ファン 中央制御室非常用給気ファン 中央制御室非常用給気フィルタ ユニット	—	—
補助給水系機能維持 の判断	タービン動補助給水ポンプ 補助給水タンク	—	蒸気発生器広域水位 蒸気発生器狭域水位 補助給水ライン流量 補助給水タンク水位
イグナイタの起動及び格納容器水素濃度 計測装置等の運転準備	—	—	—
炉心損傷の判断	—	—	1次冷却材高温側温度 (広域) 格納容器高レンジエリアモニタ (低レンジ) 格納容器高レンジエリアモニタ (高レンジ)

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「水素燃焼」 (2 / 2)

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
静的触媒式水素再結合装置及びイグニタ作動状況確認	静的触媒式水素再結合装置 静的触媒式水素再結合装置 作動温度計測装置	—	—
代替格納容器スプレイポンプによる代替格納容器スプレイ	—	—	—
水素濃度監視	—	—	—
格納容器内自然対流冷却	格納容器再循環ユニット (A及びB) 原子炉補機冷却水ポンプ 原子炉補機冷却水冷却器 原子炉補機冷却水サージタンク 海水ポンプ	窒素ポンベ (原子炉補機冷却水サージタンク用)	格納容器内温度 格納容器内圧力 (広域) 格納容器内圧力 (AM) 原子炉補機冷却水サージタンク水位 可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口／出口用)

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「溶融炉心・コンクリート相互作用」

本格納容器破損モードに対応する事故対処のために必要な施設は「雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧破損）」と同様である。

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「想定事故 1」

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
使用済燃料ピット冷却機能喪失の判断	ディーゼル発電機※ 燃料油貯油槽※ 重油タンク※	ミニローリー※	使用済燃料ピット温度(AM) 使用済燃料ピット水位(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ
使用済燃料ピット冷却機能喪失時の回復操作	—	—	—
2次系純水タンク及び燃料取替用水タンクからの注水準備	—	—	—
中型ポンプ車による注水準備	軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	—
可搬型監視計器の設置	—	—	使用済燃料ピット監視カメラ（使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）
使用済燃料ピット水位の確認	—	—	使用済燃料ピット温度(AM) 使用済燃料ピット水位(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ（使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）
使用済燃料ピット注水機能喪失の判断	—	—	使用済燃料ピット温度(AM) 使用済燃料ピット水位(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ（使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）
使用済燃料ピット注水機能の回復操作	—	—	—
淡水タンクからの注水操作	—	—	—
中型ポンプ車による使用済燃料ピットへの注水	軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	使用済燃料ピット温度(AM) 使用済燃料ピット水位(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ（使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）

※：外部電源がない場合は、以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「想定事故2」

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
使用済燃料ピット 水位低下の確認	ディーゼル発電機※ 燃料油貯油槽※ 重油タンク※	ミニローリー※	使用済燃料ピット水位(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ
漏えい箇所の特定, 隔離操作	—	—	—
燃料取替用水タンク 及び2次系純水タン クからの注水準備	—	—	—
中型ポンプ車による 注水準備	軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	—
可搬型監視計器の 設置	—	—	使用済燃料ピット監視カメラ（使用済 燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）
使用済燃料ピット 水温の確認	—	—	使用済燃料ピット温度(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ（使用済 燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）
使用済燃料ピット 注水機能喪失の判断	—	—	使用済燃料ピット温度(AM) 使用済燃料ピット水位(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ（使用済 燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）
使用済燃料ピット 注水機能の回復操作	—	—	—
淡水タンクからの 注水操作	—	—	—
中型ポンプ車による 使用済燃料ピットへ の注水	軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	使用済燃料ピット温度(AM) 使用済燃料ピット水位(AM) 使用済燃料ピット監視カメラ（使用済 燃料ピット監視カメラ冷却設備含む）

※：外部電源がない場合は，以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「崩壊熱除去機能喪失（余熱除去系の故障による停止時冷却機能喪失）」

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
余熱除去機能喪失の判断	—	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 余熱除去ループ流量
原子炉格納容器からの退避指示及び原子炉格納容器エアロックの閉止	—	—	—
原子炉格納容器隔離操作	ディーゼル発電機※ 燃料油貯油槽※ 重油タンク※	ミニローリー※	—
充てんポンプによる炉心注水	充てんポンプ 燃料取替用水タンク	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 燃料取替用水タンク水位
アニュラス空気再循環系の起動	—	—	—
代替再循環及び格納容器内自然対流冷却	格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用） 格納容器スプレイ冷却器（B） 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 格納容器再循環ユニット（A及びB） 原子炉補機冷却水ポンプ 原子炉補機冷却水冷却器 原子炉補機冷却水サージタンク 海水ポンプ	窒素ボンベ（原子炉補機冷却水サージタンク用）	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位 原子炉補機冷却水サージタンク水位 可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口／出口用）

※：外部電源がない場合は，以降の負荷に対して必要

第 10.3 表 事故対処するために必要な施設

「全交流動力電源喪失（運転停止中）」（1 / 2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
全交流動力電源喪失の判断	蓄電池（非常用）	—	—
早期の電源回復不能判断及び対応準備	代替格納容器スプレイポンプ 非常用ガスタービン発電機※ 非常用ガスタービン発電機燃料油貯油槽※ 空冷式非常用発電装置※ 重油タンク※ 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー※	—
原子炉格納容器からの退避指示及び原子炉格納容器エアロックの閉止	—	—	—
燃料取替用水タンクによる代替炉心注水	—	—	—
原子炉格納容器隔離操作	—	—	—
代替格納容器スプレイポンプによる代替炉心注水	代替格納容器スプレイポンプ 燃料取替用水タンク	—	1 次冷却材高温側温度（広域） 1 次冷却材低温側温度（広域） 1 次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 代替格納容器スプレイライン積算流量（AM） 燃料取替用水タンク水位
直流負荷切り離し	—	—	—
アニュラス空気再循環系及び中央制御室換気空調系の起動	中央制御室空調ファン 中央制御室再循環ファン 中央制御室非常用給気ファン 中央制御室非常用給気フィルタユニット	—	—

※：外部電源等が復旧するまでは，以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「全交流動力電源喪失（運転停止中）」（2／2）

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
高圧再循環及び格納容器内自然対流冷却	高圧注入ポンプ（B，海水冷却） 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 格納容器再循環ユニット（A及びB） 軽油タンク	中型ポンプ車 ミニローリー	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 高圧注入ライン流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位 可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口／出口用）
原子炉補機冷却海水系の復旧	—	—	—

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「原子炉冷却材の流出」

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
1次系の水位低下による余熱除去機能喪失の判断	—	—	余熱除去ループ流量
原子炉格納容器からの退避指示及び原子炉格納容器エアロックの閉止	—	—	—
原子炉格納容器隔離操作	ディーゼル発電機※ 燃料油貯油槽※ 重油タンク※	ミニローリー※	—
充てんポンプによる炉心注水	充てんポンプ 燃料取替用水タンク	—	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 燃料取替用水タンク水位
アニュラス空気再循環系の起動	—	—	—
代替再循環及び格納容器内自然対流冷却	格納容器スプレイポンプ（B，代替再循環配管使用） 格納容器スプレイ冷却器（B） 格納容器再循環サンプ 格納容器再循環サンプスクリーン 格納容器再循環ユニット（A及びB） 原子炉補機冷却水ポンプ 原子炉補機冷却水冷却器 原子炉補機冷却水サージタンク 海水ポンプ	窒素ボンベ（原子炉補機冷却水サージタンク用）	1次冷却材高温側温度（広域） 1次冷却材低温側温度（広域） 1次冷却材圧力 加圧器水位 余熱除去ループ流量 格納容器スプレイラインB積算流量 格納容器内温度 格納容器内圧力（広域） 格納容器内圧力（AM） 格納容器再循環サンプ水位（広域） 格納容器再循環サンプ水位（狭域） 燃料取替用水タンク水位 原子炉補機冷却水サージタンク水位 可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口／出口用）

※：外部電源がない場合は，以降の負荷に対して必要

第10.3表 事故対処するために必要な施設

「反応度の誤投入」

判断及び操作	重大事故等対処設備		
	常設設備	可搬設備	計装設備
反応度の誤投入の判断	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束
原子炉格納容器からの退避指示及び原子炉格納容器エアロックの閉止	—	—	—
希釈ラインの隔離	—	—	—
ほう酸濃縮操作	ほう酸ポンプ 充てんポンプ ほう酸タンク	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束 ほう酸タンク水位
未臨界状態の確認	—	—	出力領域中性子束 中間領域中性子束 線源領域中性子束

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(1/11)

a. 特定重大事故等対処施設の準備操作の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(2/11)

b. 原子炉冷却材圧力バウンダリの減圧操作の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(3/11)
(その 1)

c. 炉内の溶融炉心の冷却の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(3/11)
(その 2)

c. 炉内の溶融炉心の冷却の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(4/11)

d. 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(5/11)

e. 原子炉格納容器内の冷却・減圧・放射性物質低減の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(6/11)
(その 1)

f. 原子炉格納容器の過圧破損防止の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(6/11)
(その 2)

f. 原子炉格納容器の過圧破損防止の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(6/11)
(その 3)

f. 原子炉格納容器の過圧破損防止の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(7/11)
(その 1)

g.		の居住性に関する手順

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(7/11)
(その 2)

g.		の居住性に関する手順

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(8/11)

h. 電源設備の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要(9/11)

i. 計装設備の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要 (10/11)

j. 通信連絡設備の手順

--

第 10.4 表 特定重大事故等対処施設による対応の手順書の概要 (11/11)

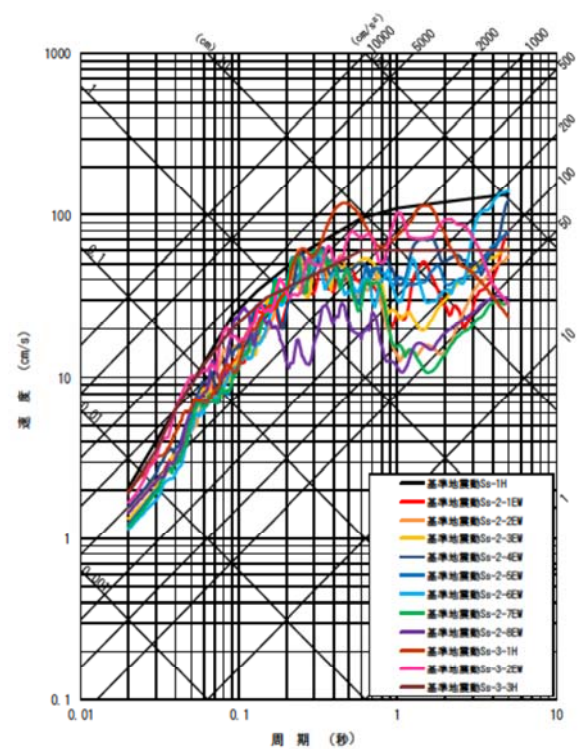
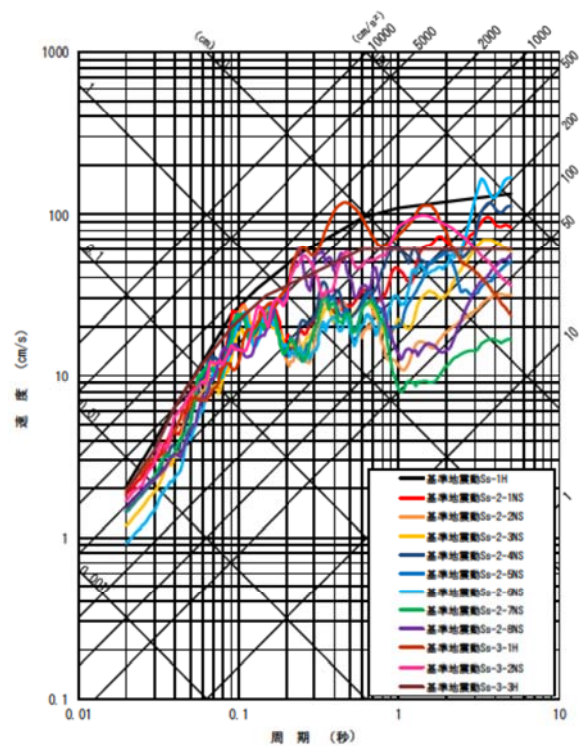
k. 原子炉格納容器を長期的に安定状態に維持するための手順

--

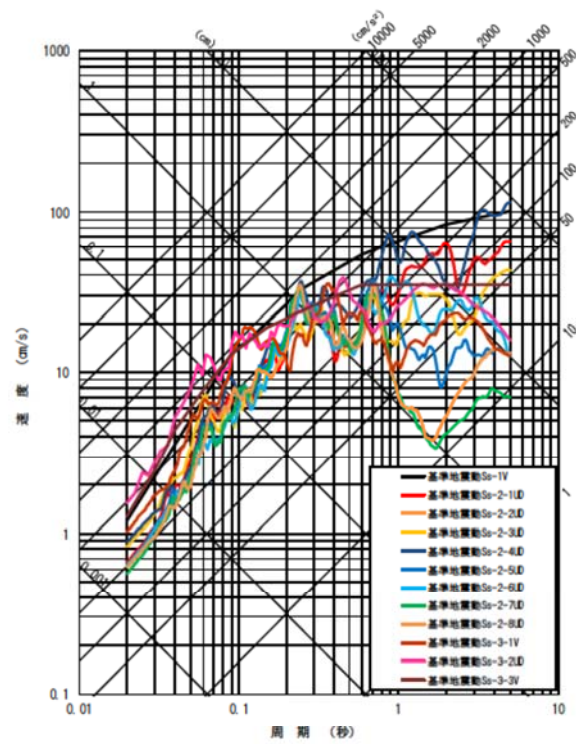
発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備

図面

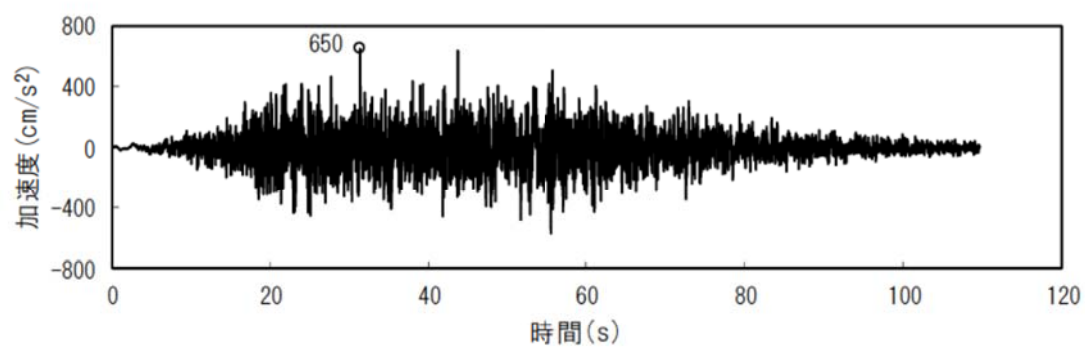
- 第 1 図 基準地震動Ssの応答スペクトル（水平方向）
- 第 2 図 基準地震動Ssの応答スペクトル（鉛直方向）
- 第 3 図 基準地震動Ss-1の設計用模擬地震波の時刻歴波形
- 第 4 図 基準地震動Ss-2-1の時刻歴波形
- 第 5 図 基準地震動Ss-2-2の時刻歴波形
- 第 6 図 基準地震動Ss-2-3の時刻歴波形
- 第 7 図 基準地震動Ss-2-4の時刻歴波形
- 第 8 図 基準地震動Ss-2-5の時刻歴波形
- 第 9 図 基準地震動Ss-2-6の時刻歴波形
- 第 10 図 基準地震動Ss-2-7の時刻歴波形
- 第 11 図 基準地震動Ss-2-8の時刻歴波形
- 第 12 図 基準地震動Ss-3-1の時刻歴波形
- 第 13 図 基準地震動Ss-3-2の時刻歴波形
- 第 14 図 基準地震動Ss-3-3の時刻歴波形
- 第 15 図 基準津波定義地点
- 第 16 図 基準津波の時刻歴波形
- 第 17 図 
- 第 18 図 
- 第 19 図 
- 第 20 図 



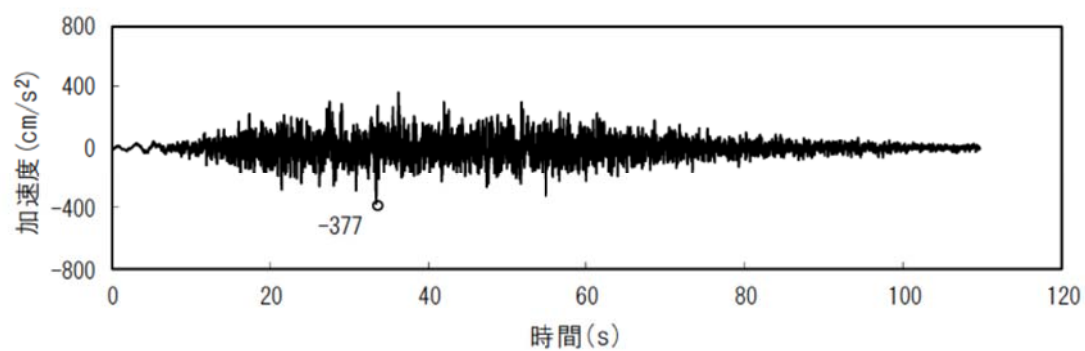
第 1 図 基準地震動Ssの応答スペクトル（水平方向）



第 2 図 基準地震動Ssの応答スペクトル（鉛直方向）

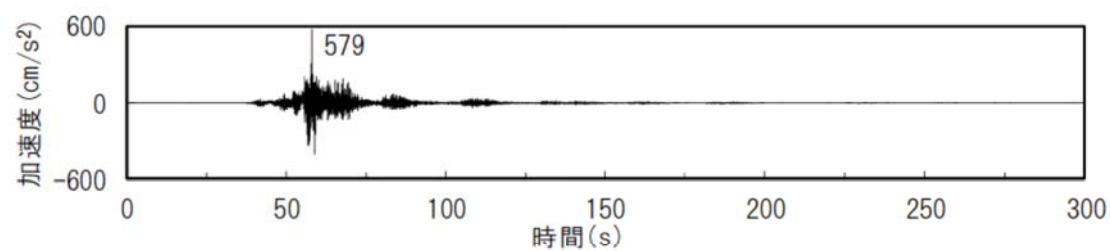


水平動：Ss-1H

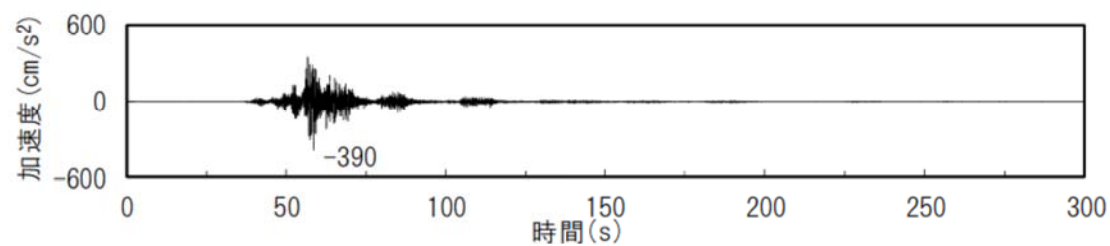


鉛直動：Ss-1V

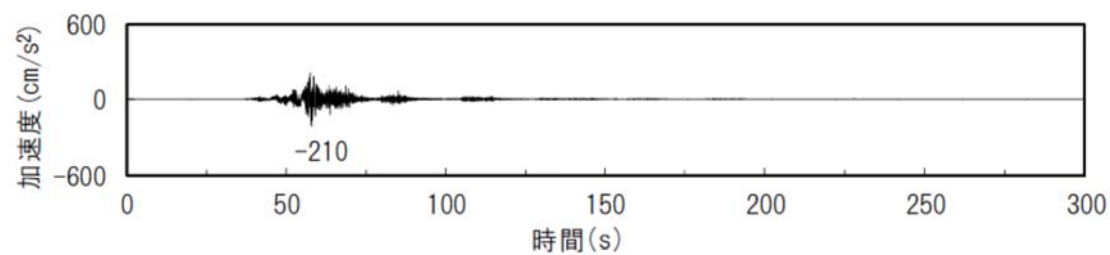
第3図 基準地震動Ss-1の設計用模擬地震波の時刻歴波形



水平動：Ss-2-1NS

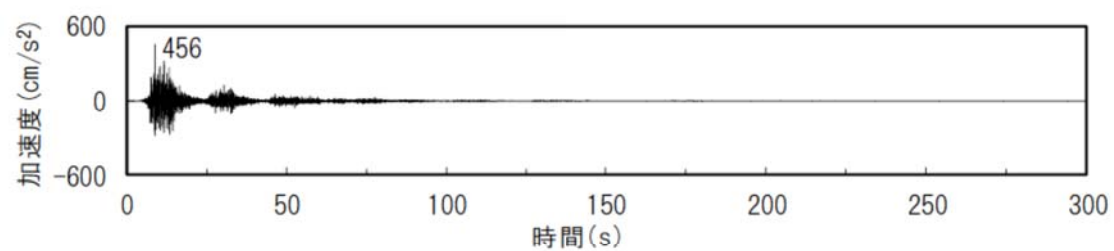


水平動：Ss-2-1EW

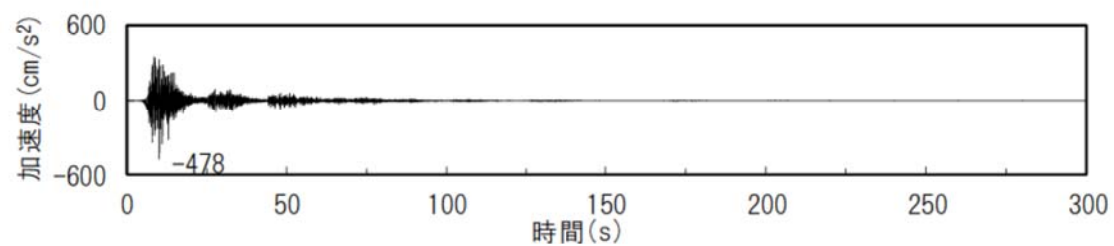


鉛直動：Ss-2-1UD

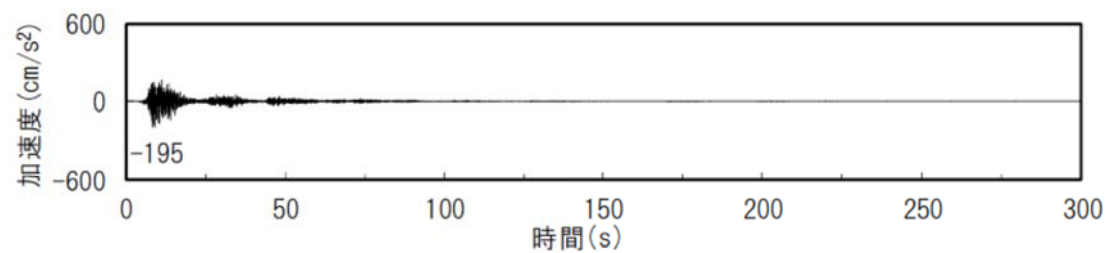
第4図 基準地震動Ss-2-1の時刻歴波形



水平動：Ss-2-2NS

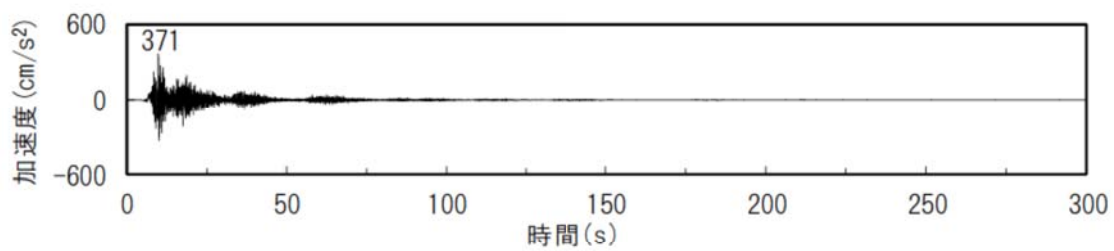


水平動：Ss-2-2EW

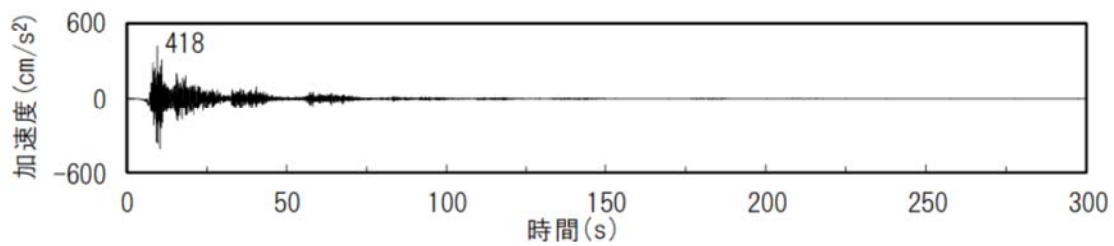


鉛直動：Ss-2-2UD

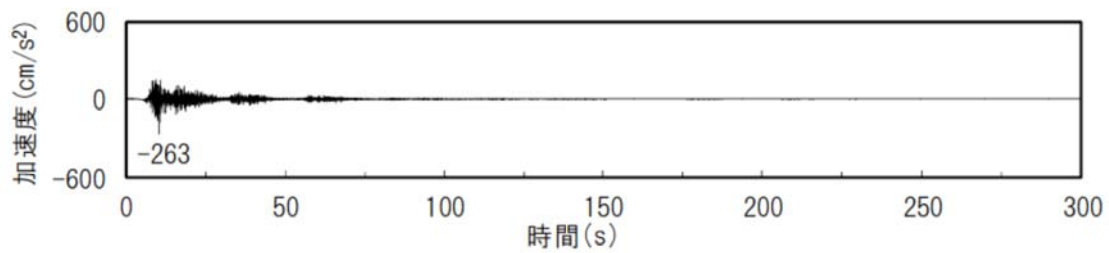
第 5 図 基準地震動Ss-2-2の時刻歴波形



水平動：Ss-2-3NS

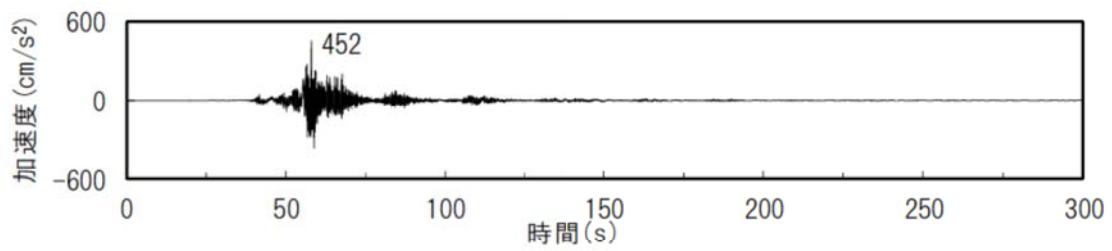


水平動：Ss-2-3EW

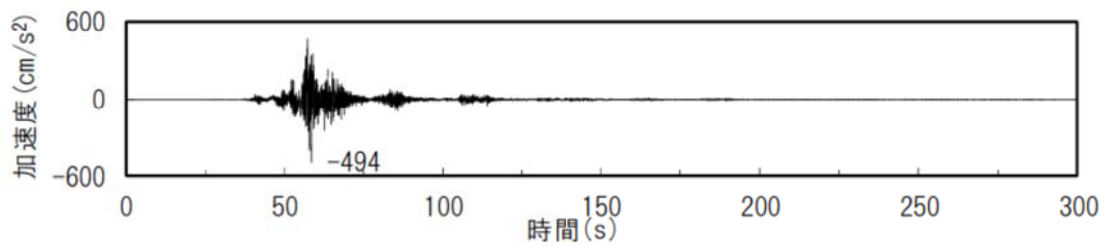


鉛直動：Ss-2-3UD

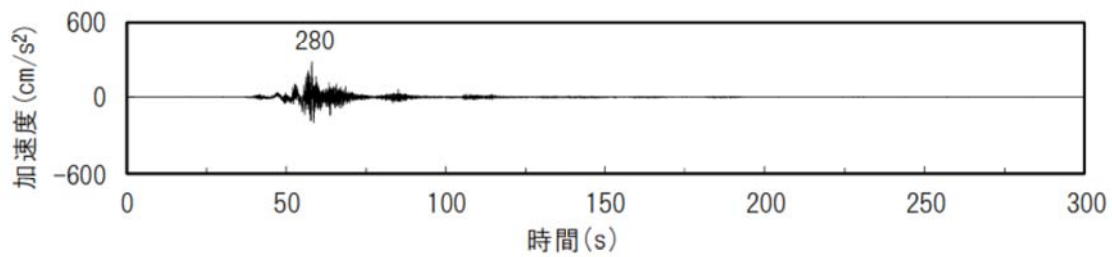
第 6 図 基準地震動Ss-2-3の時刻歴波形



水平動：Ss-2-4NS

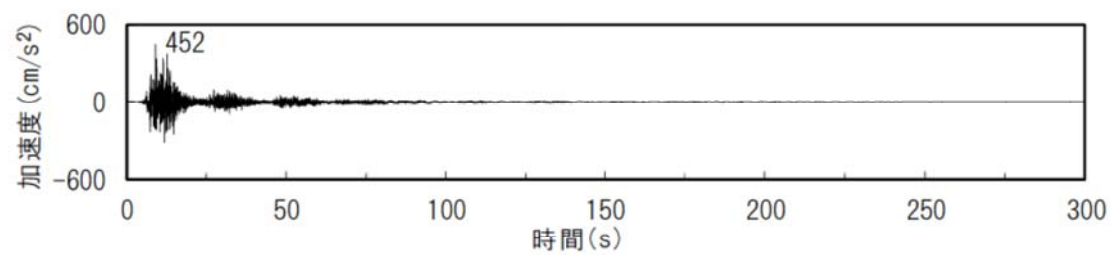


水平動：Ss-2-4EW

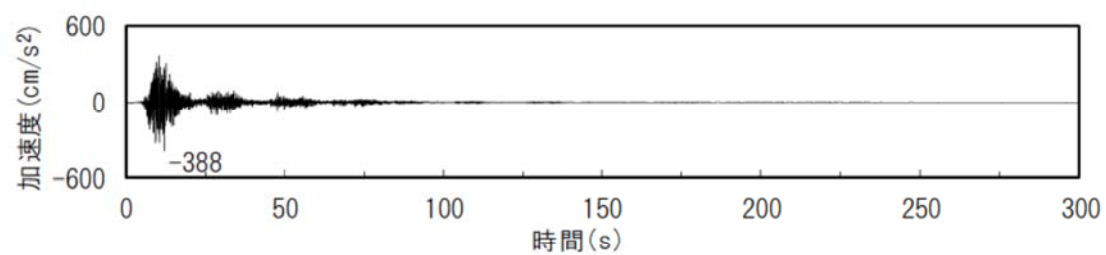


鉛直動：Ss-2-4UD

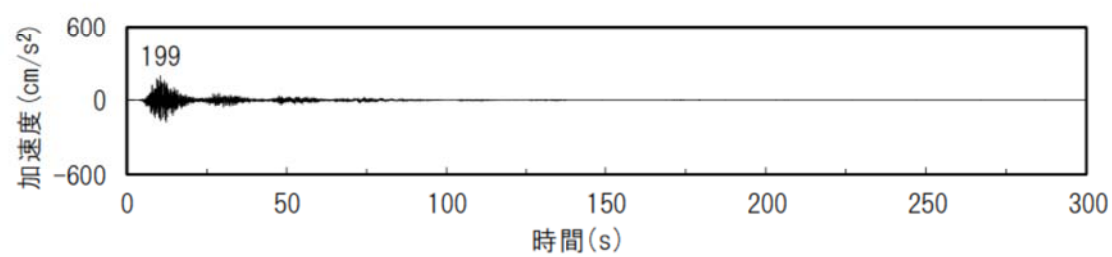
第 7 図 基準地震動Ss-2-4の時刻歴波形



水平動：Ss-2-5NS

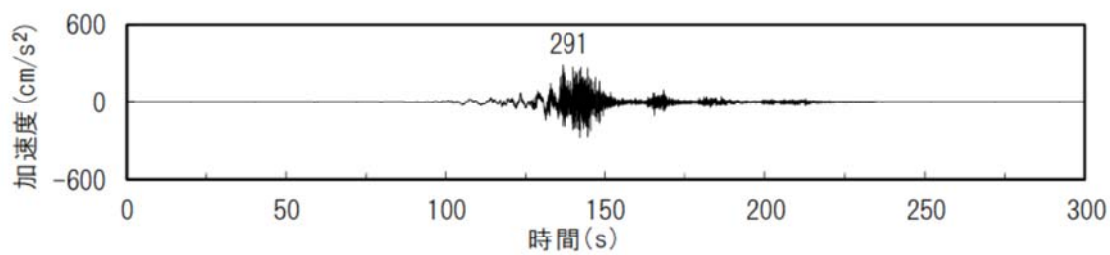


水平動：Ss-2-5EW

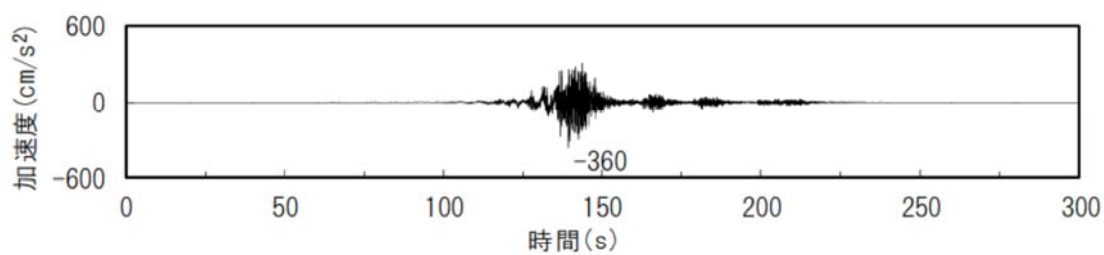


鉛直動：Ss-2-5UD

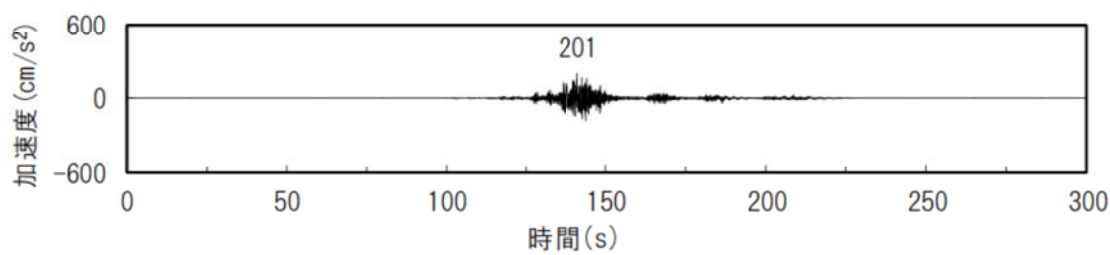
第 8 図 基準地震動Ss-2-5の時刻歴波形



水平動：Ss-2-6NS

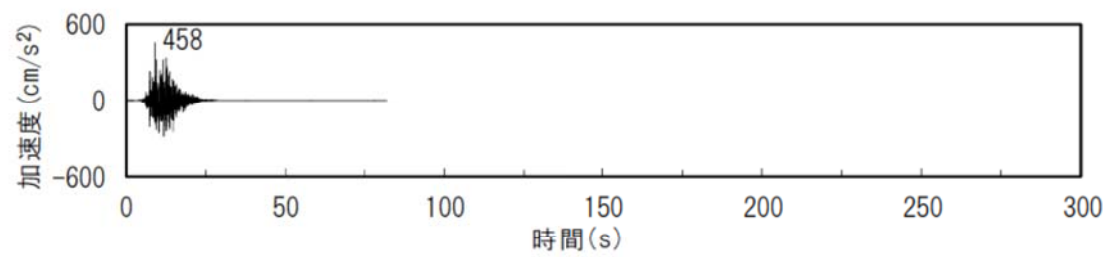


水平動：Ss-2-6EW

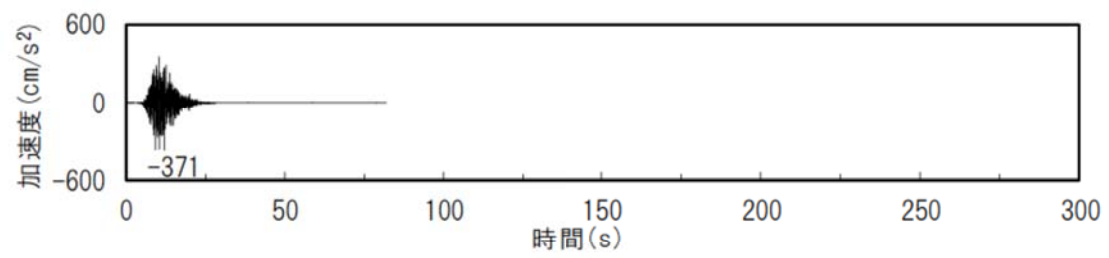


鉛直動：Ss-2-6UD

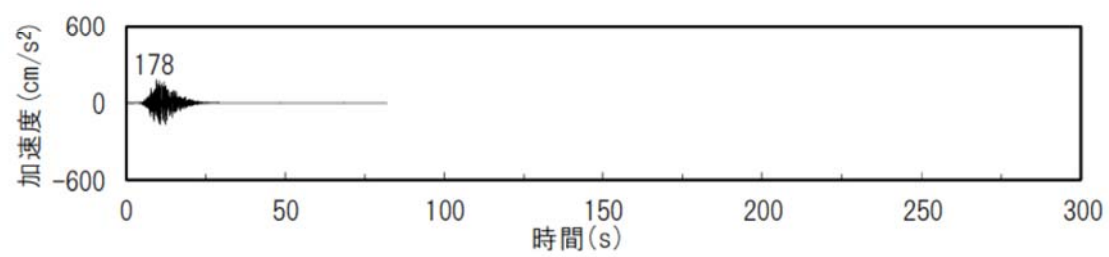
第 9 図 基準地震動Ss-2-6の時刻歴波形



水平動：Ss-2-7NS

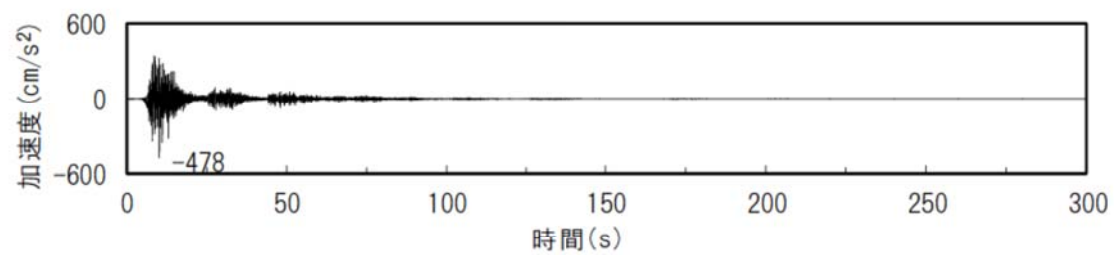


水平動：Ss-2-7EW

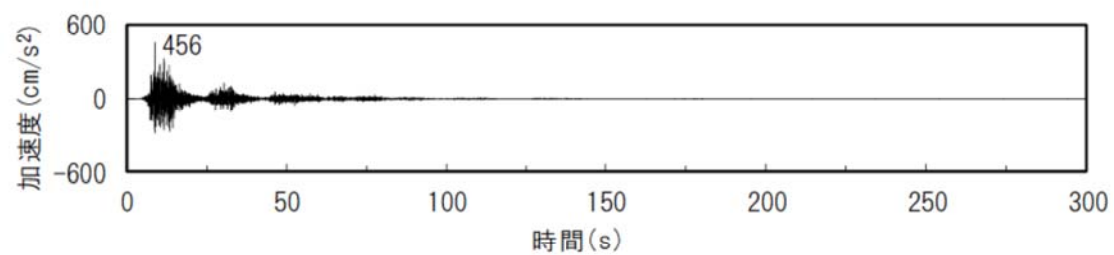


鉛直動：Ss-2-7UD

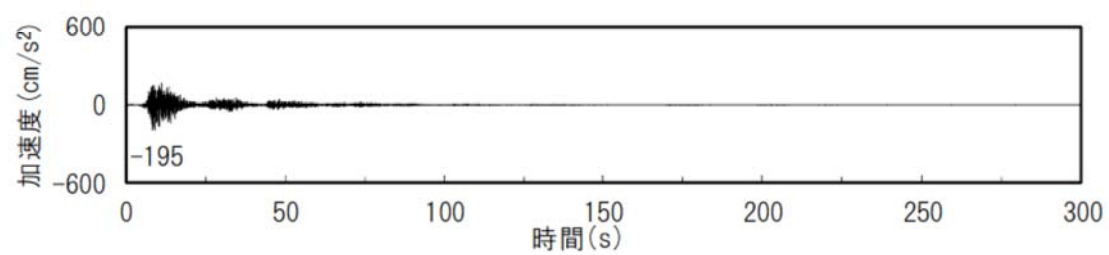
第10図 基準地震動Ss-2-7の時刻歴波形



水平動：Ss-2-8NS

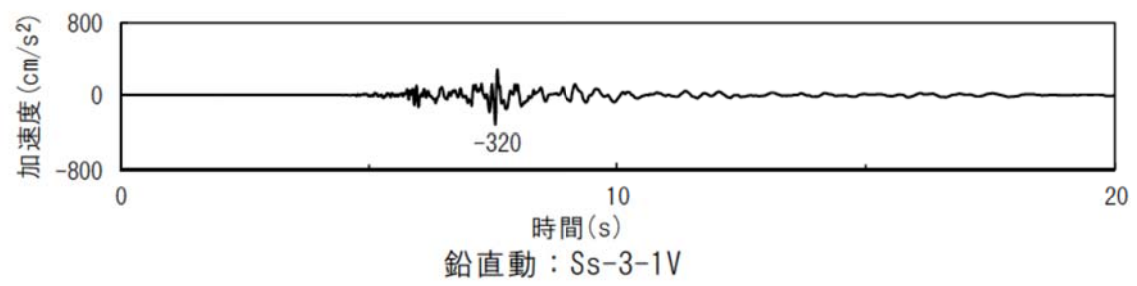
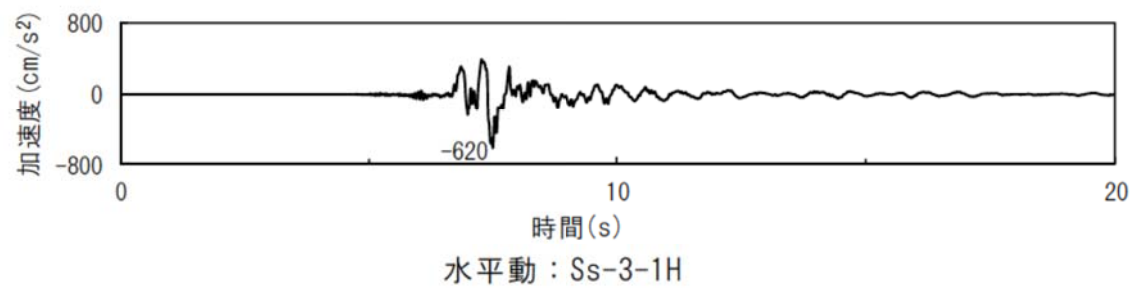


水平動：Ss-2-8EW

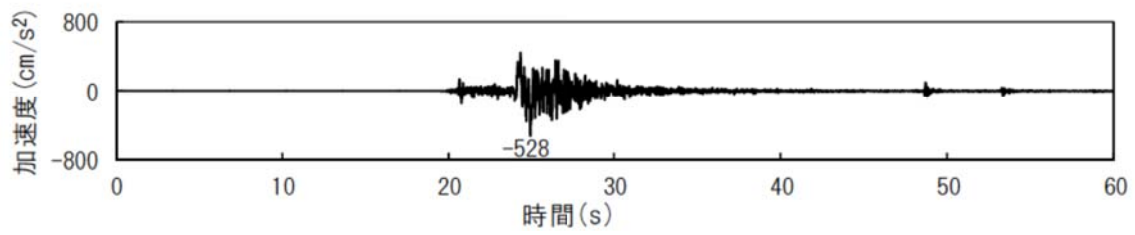


鉛直動：Ss-2-8UD

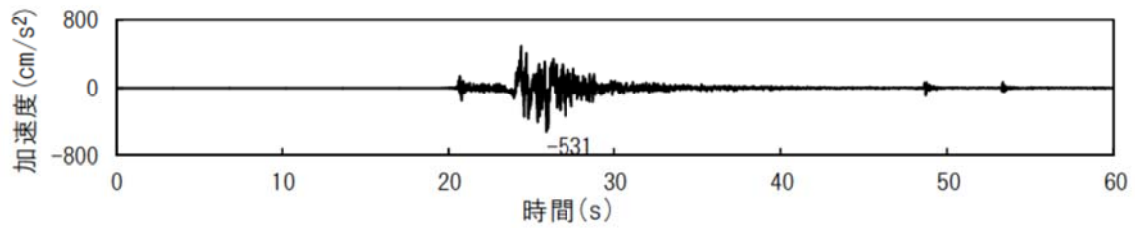
第11図 基準地震動Ss-2-8の時刻歴波形



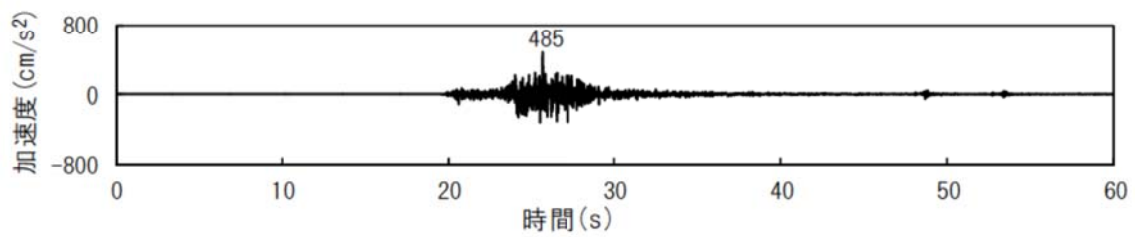
第12図 基準地震動Ss-3-1の時刻歴波形



水平動：Ss-3-2NS

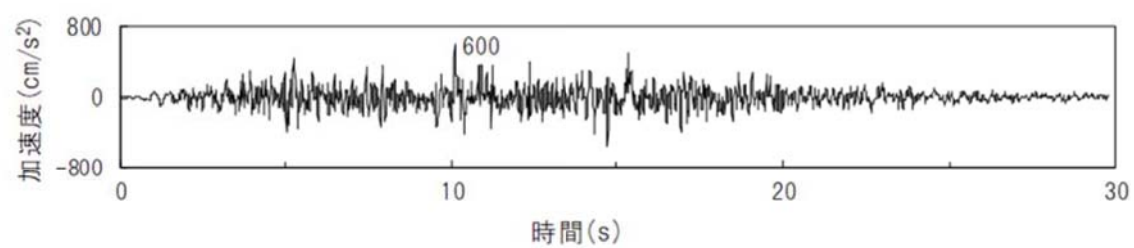


水平動：Ss-3-2EW

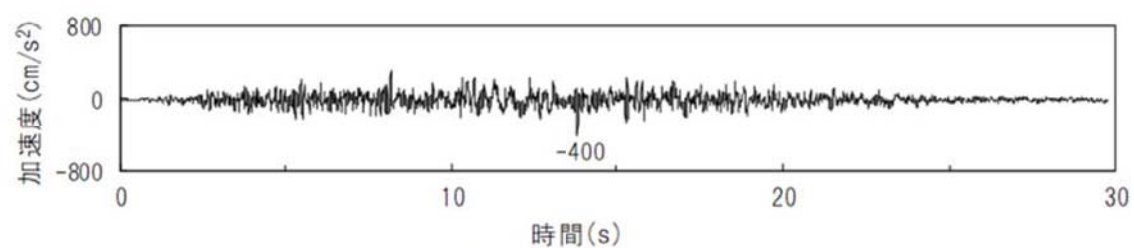


鉛直動：Ss-3-2UD

第13図 基準地震動Ss-3-2の時刻歴波形

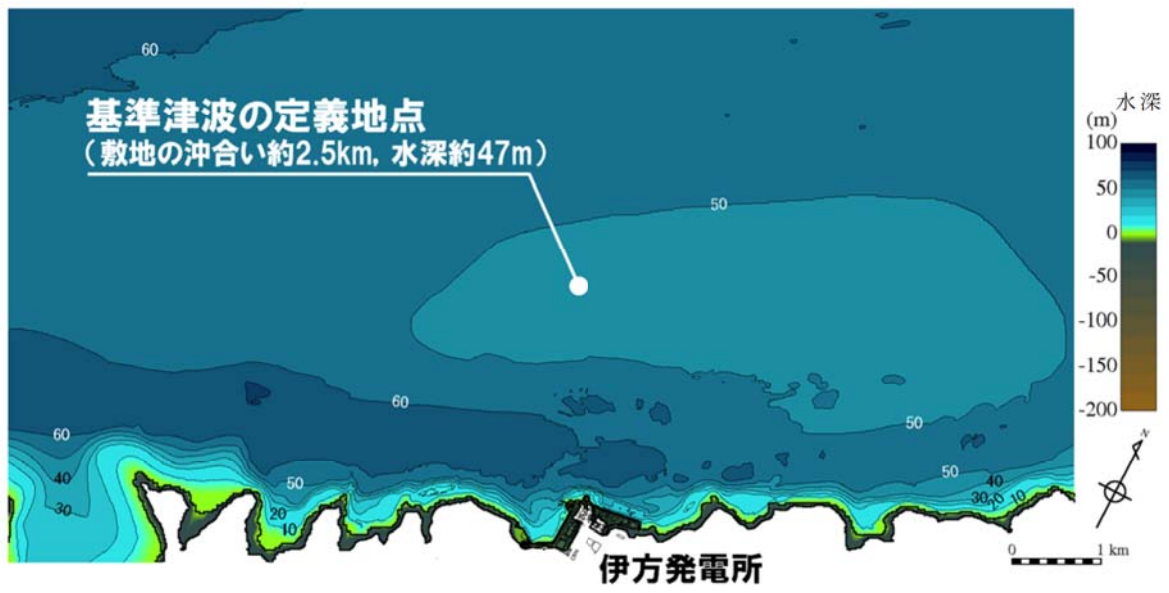


水平動：Ss-3-3H



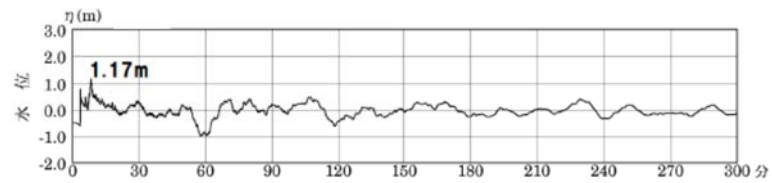
鉛直動：Ss-3-3V

第14図 基準地震動Ss-3-3の時刻歴波形

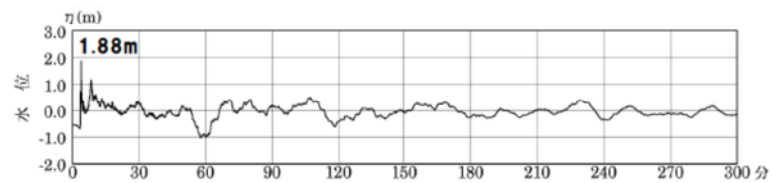


第15図 基準津波定義地点

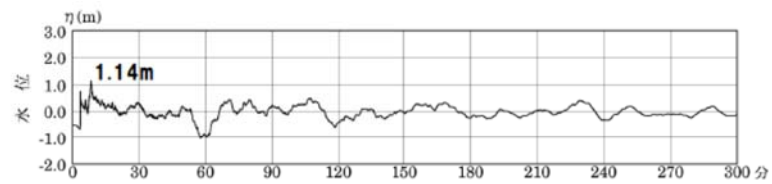
海域の活断層に想定される地震に伴う津波と地すべりに伴う津波の重畳ケース①(水位上昇側)



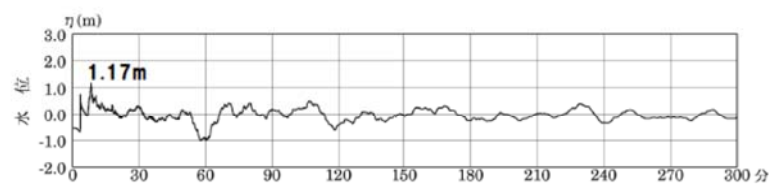
海域の活断層に想定される地震に伴う津波と地すべりに伴う津波の重畳ケース②(水位上昇側)



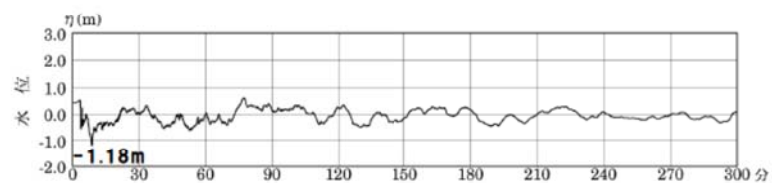
海域の活断層に想定される地震に伴う津波と地すべりに伴う津波の重畳ケース③(水位上昇側)



海域の活断層に想定される地震に伴う津波(水位上昇側)



海域の活断層に想定される地震に伴う津波と地すべりに伴う津波の重畳ケース(水位下降側)



第16図 基準津波の時刻歴波形

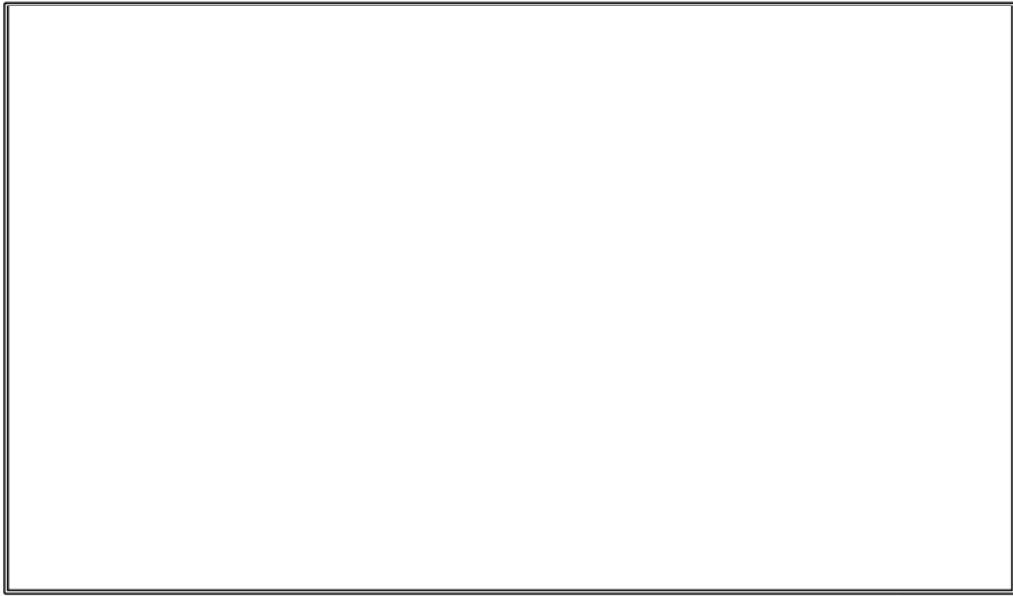


第 17 図



第 18 図





第 19 図



第 20 図



発電用原子炉の炉心の著しい損傷その他の事故が発生した場合における当
該事故に対処するために必要な施設及び体制の整備に関する事項
図面

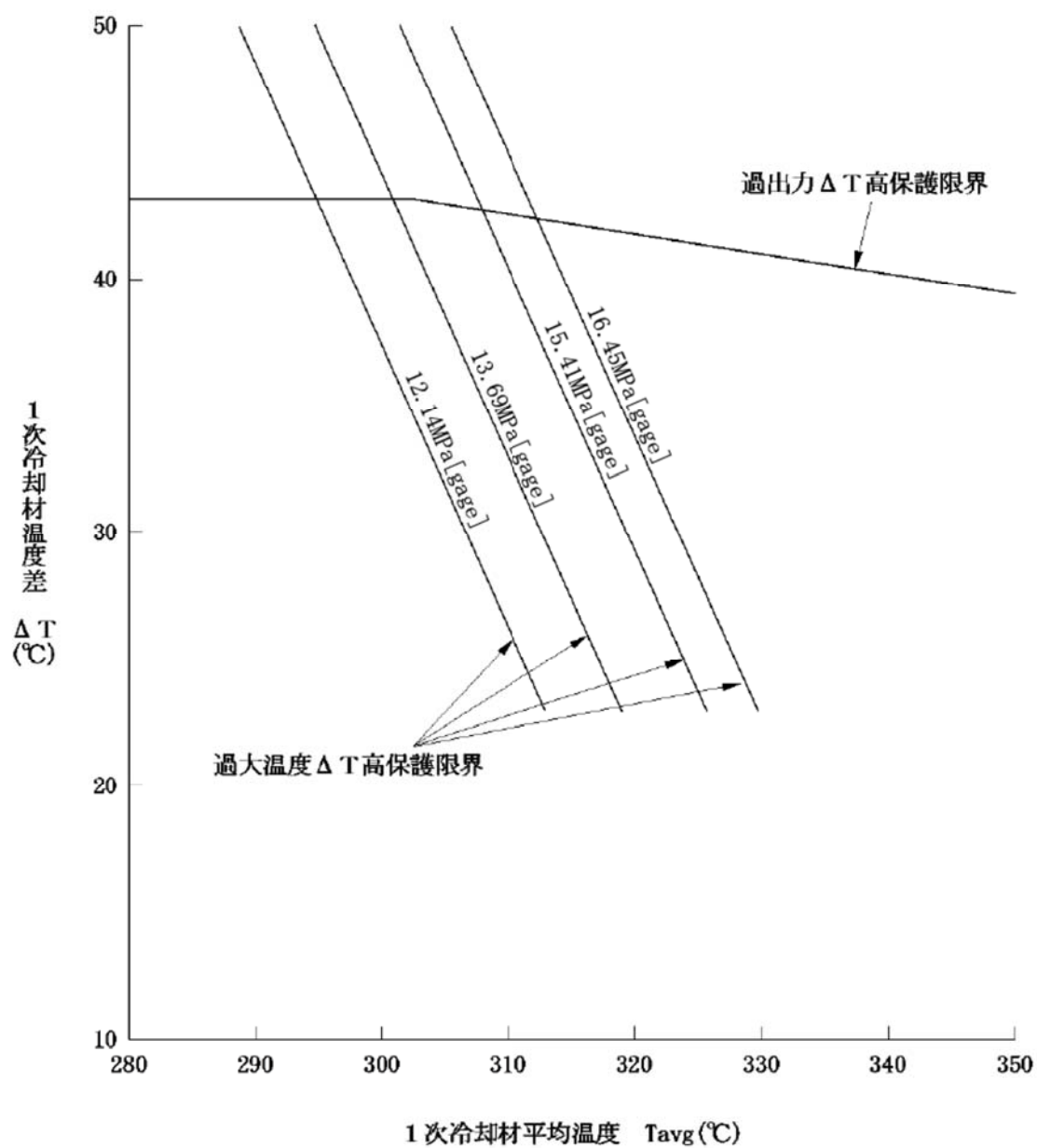
第1図 過大温度 ΔT 高及び過出力 ΔT 高による保護限界図
(代表例)

第2図 トリップ時の制御棒クラスタ挿入による反応度添加曲線

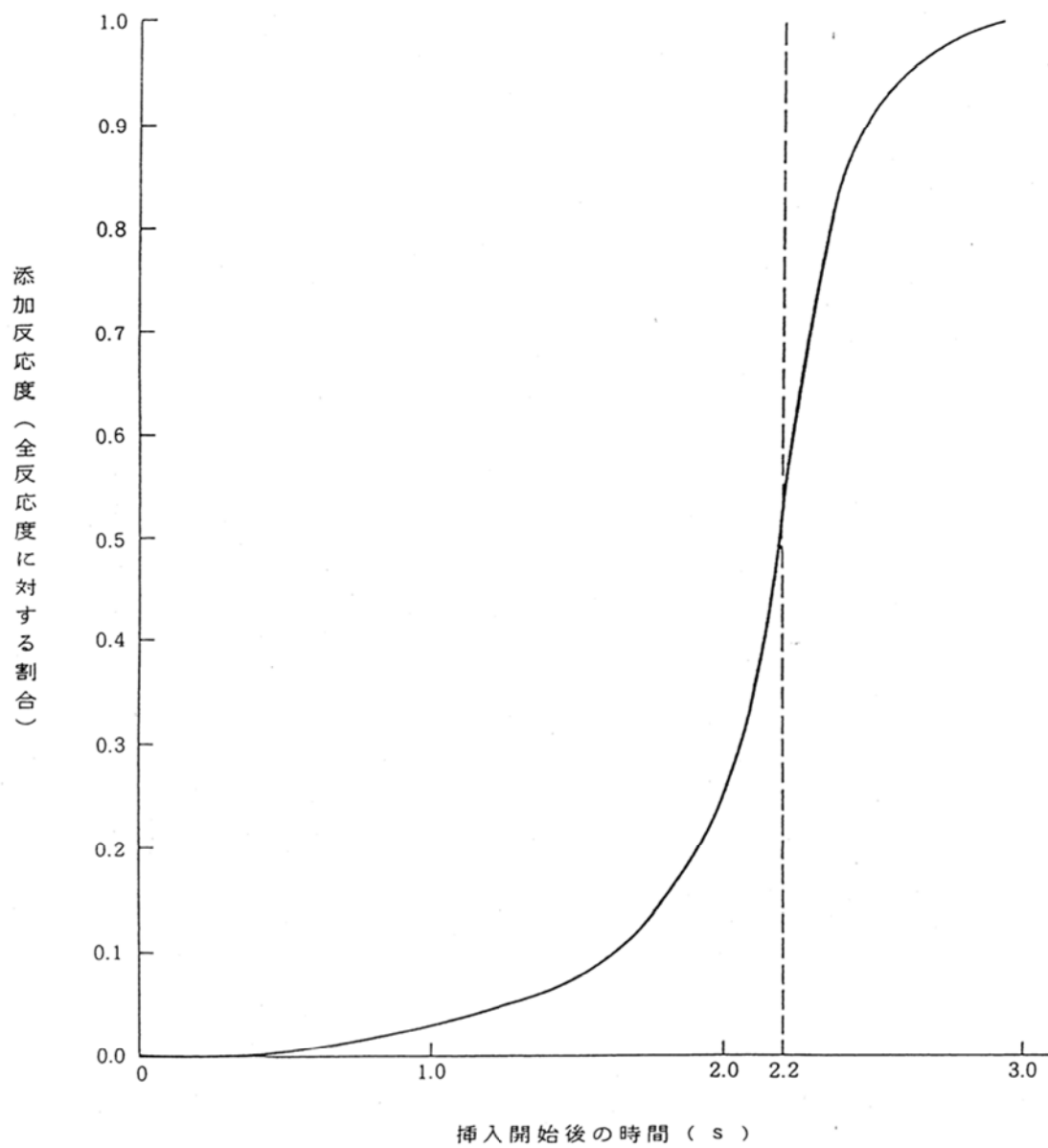
第3図 解析に使用したドップラ出力係数

第4図 解析に使用した減速材密度反応度欠損

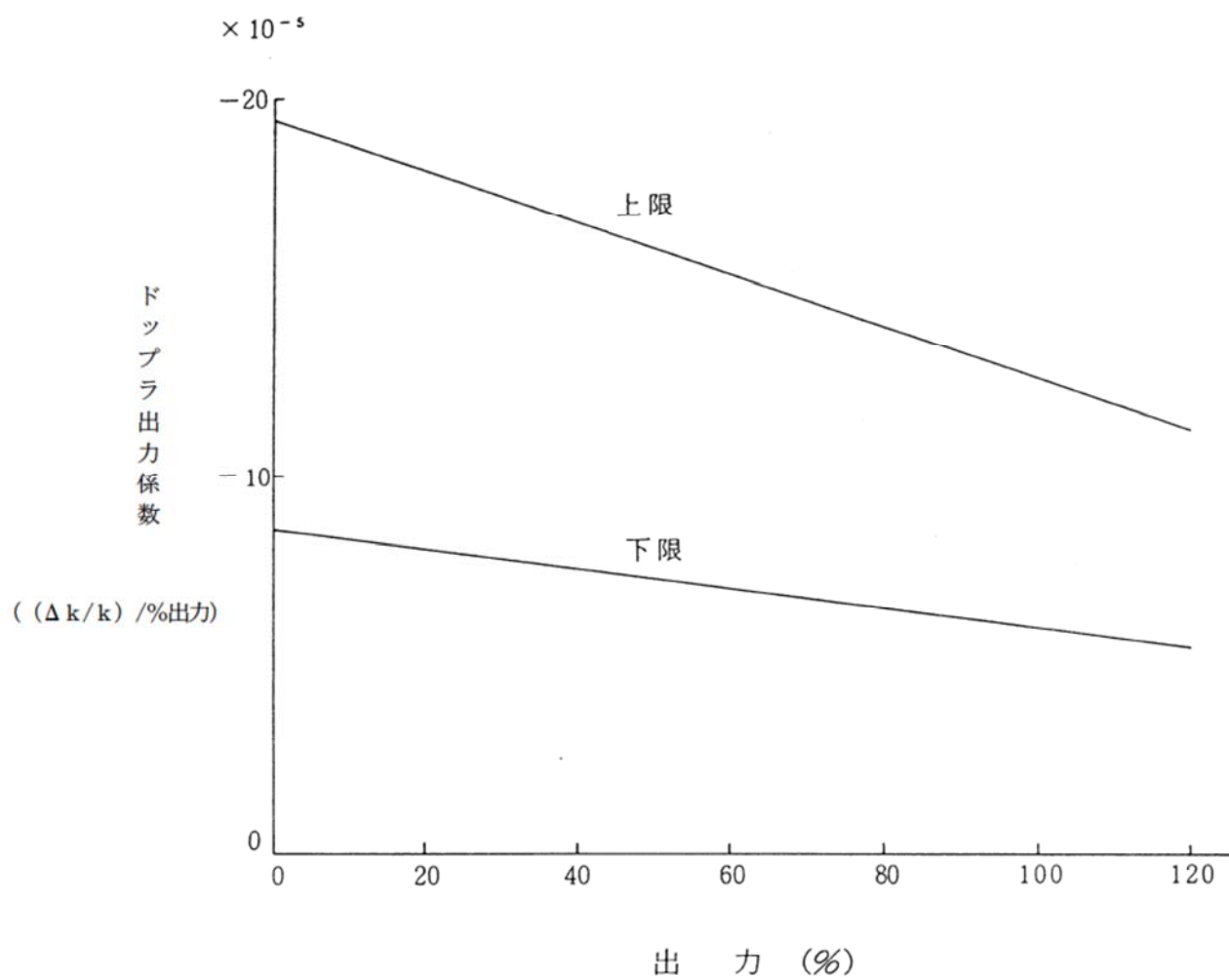
第5図 解析に使用したドップラ出力欠損



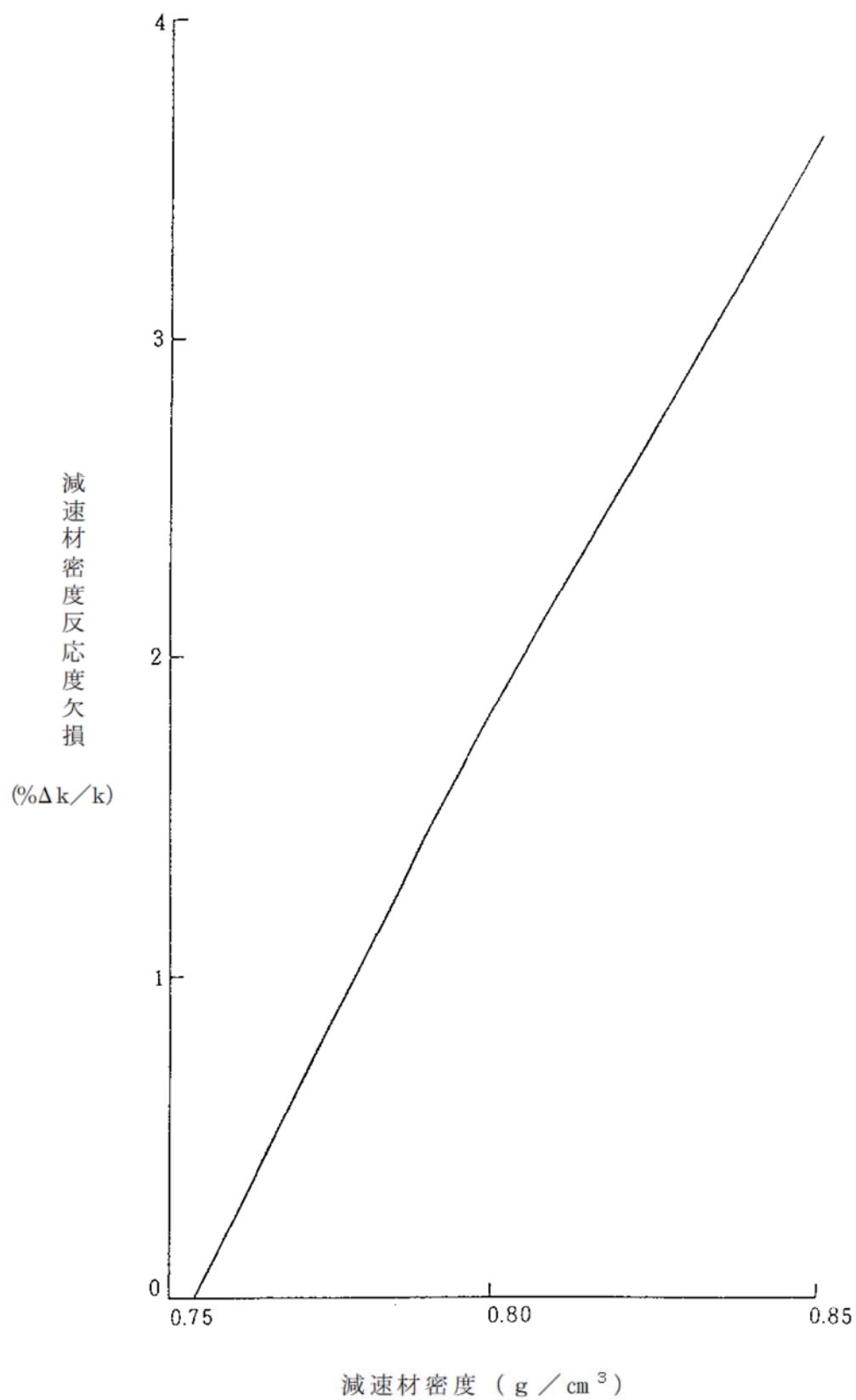
第 1 図 過大温度 ΔT 高及び過出力 ΔT 高による保護限界図
(代表例)



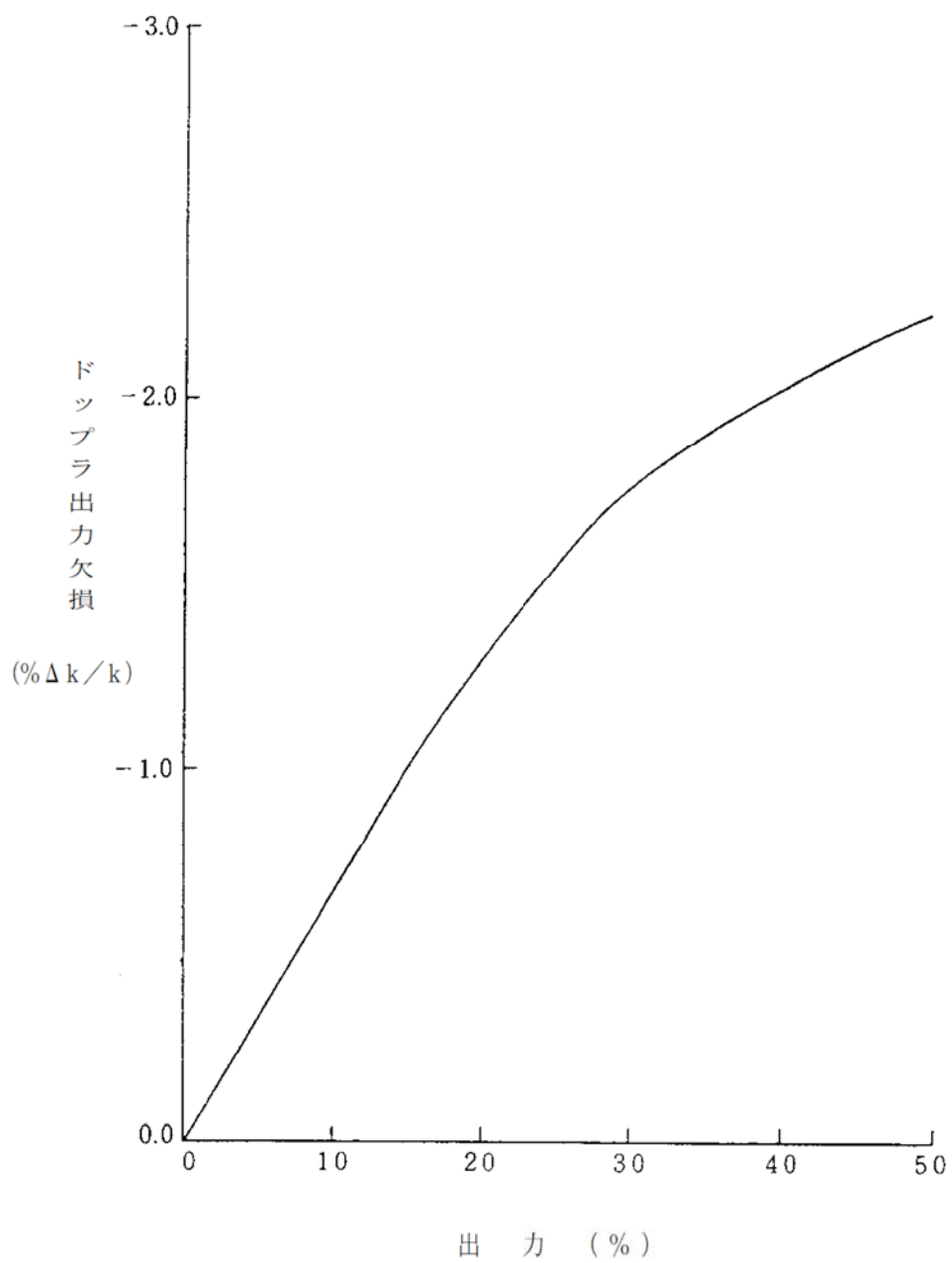
第2図 トリップ時の制御棒クラスタ挿入による反応度添加曲線



第3図 解析に使用したドップラ出力係数



第4図 解析に使用した減速材密度反応度欠損

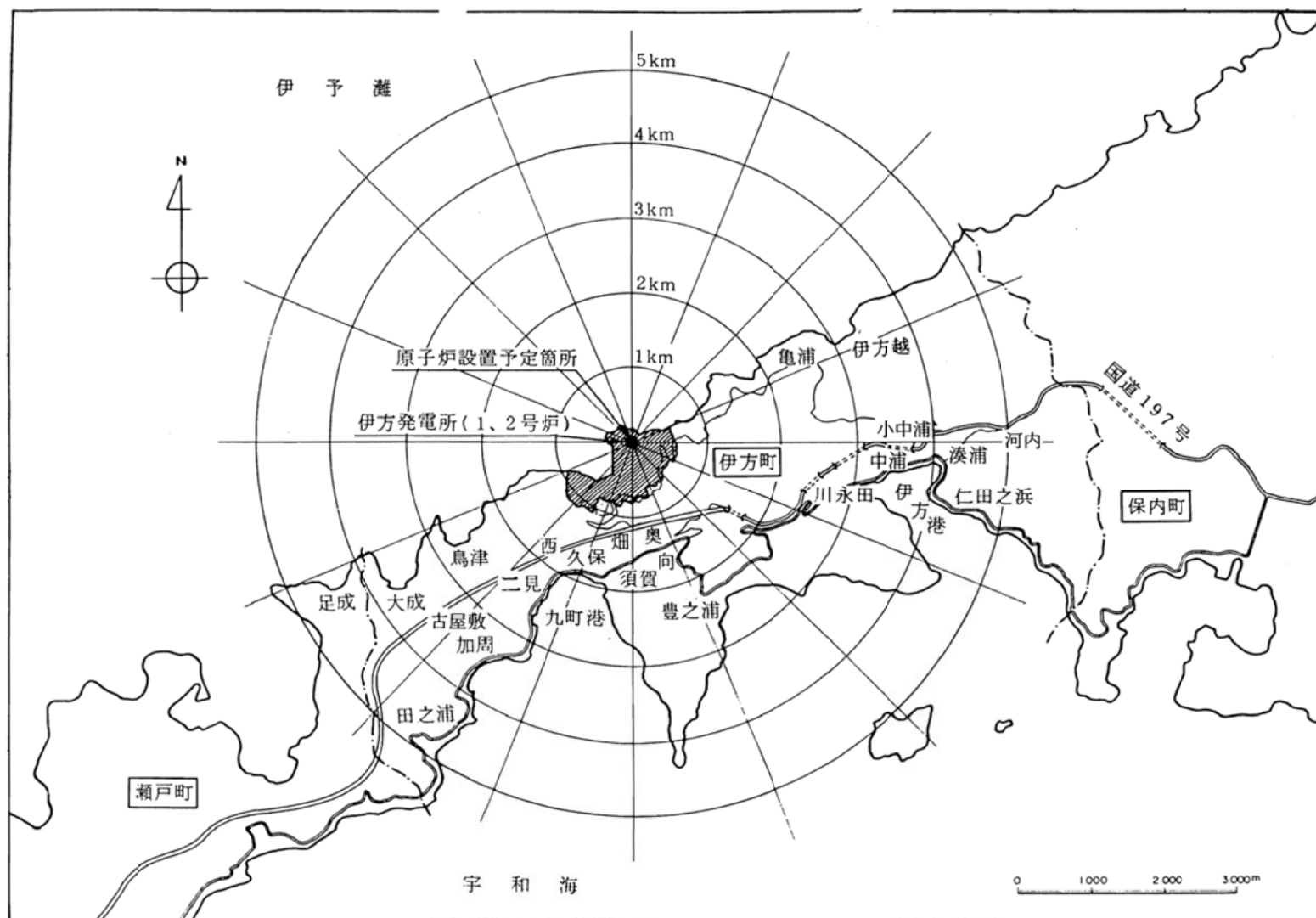


第5図 解析に使用したドップラ出力欠損

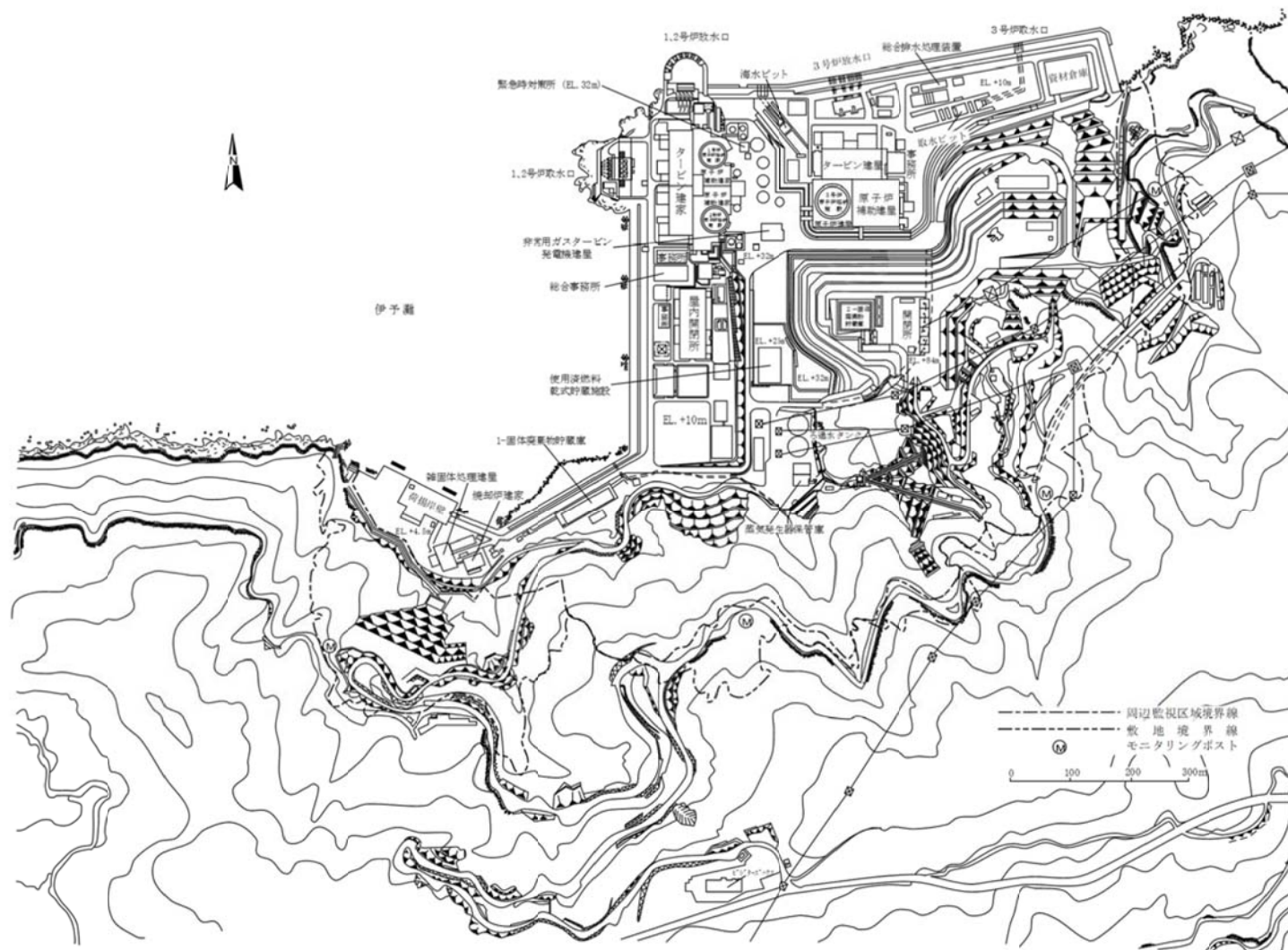
申請書添付参考図面目録

- 第 1 図 発電所敷地付近地図 (1)
- 第 2 図 発電所敷地付近地図 (2)
- 第 3 図 主要建屋平面図 (地下 2 階)
- 第 4 図 主要建屋平面図 (地下 1 階)
- 第 5 図 主要建屋平面図 (1 階)
- 第 6 図 主要建屋平面図 (2 階)
- 第 7 図 主要建屋平面図 (3 階)
- 第 8 図 主要建屋平面図 (4 階)
- 第 9 図 主要建屋断面図 (断面 A - A)
- 第 10 図 主要建屋断面図 (断面 B - B)
- 第 11 図 原子炉容器内構造図
- 第 12 図 炉心断面図
- 第 13 図 燃料集合体構造概要図
- 第 14 図 蒸気発生器構造図
- 第 15 図 1 次及び 2 次冷却設備系統図
- 第 16 図 非常用炉心冷却設備系統図
- 第 17 図 原子炉制御系図
- 第 18 図 原子炉保護系図
- 第 19 図 制御棒クラスタ構造図
- 第 20 図 制御棒クラスタ駆動装置構造図
- 第 21 図 放射性廃棄物廃棄施設系統図
- 第 22 図 格納容器換気空調設備系統図
- 第 23 図 原子炉格納容器スプレイ設備系統図

- 第 24 図 気体廃棄物処理系統図（換気系を含む）
- 第 25 図 液体廃棄物処理系統図
- 第 26 図 液体廃棄物の年間推定発生量とその放射性物質の濃度
- 第 27 図 発電所敷地付近地図（特定重大事故等対処施設を含む）

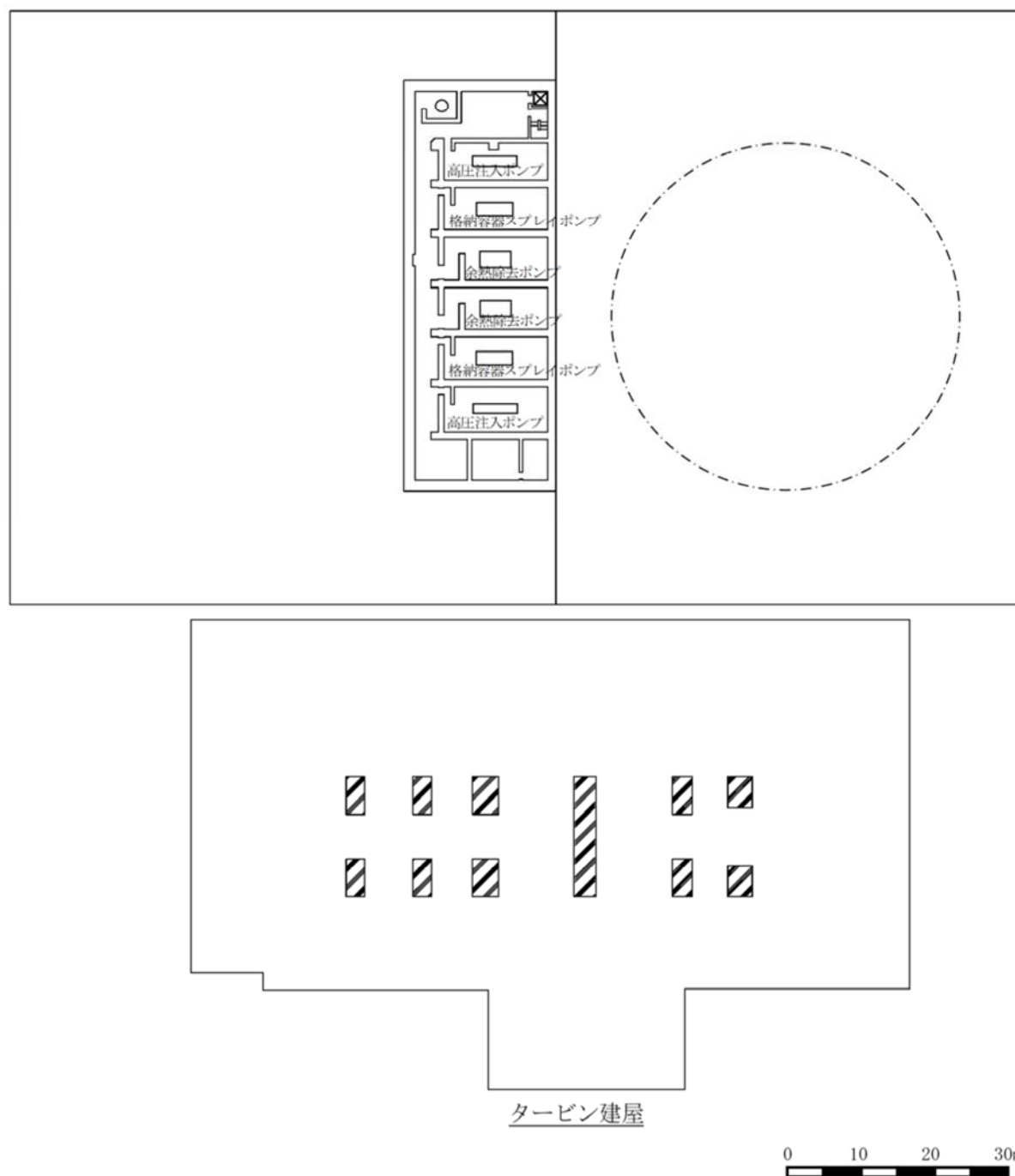


第1図 発電所敷地付近地図 (1)

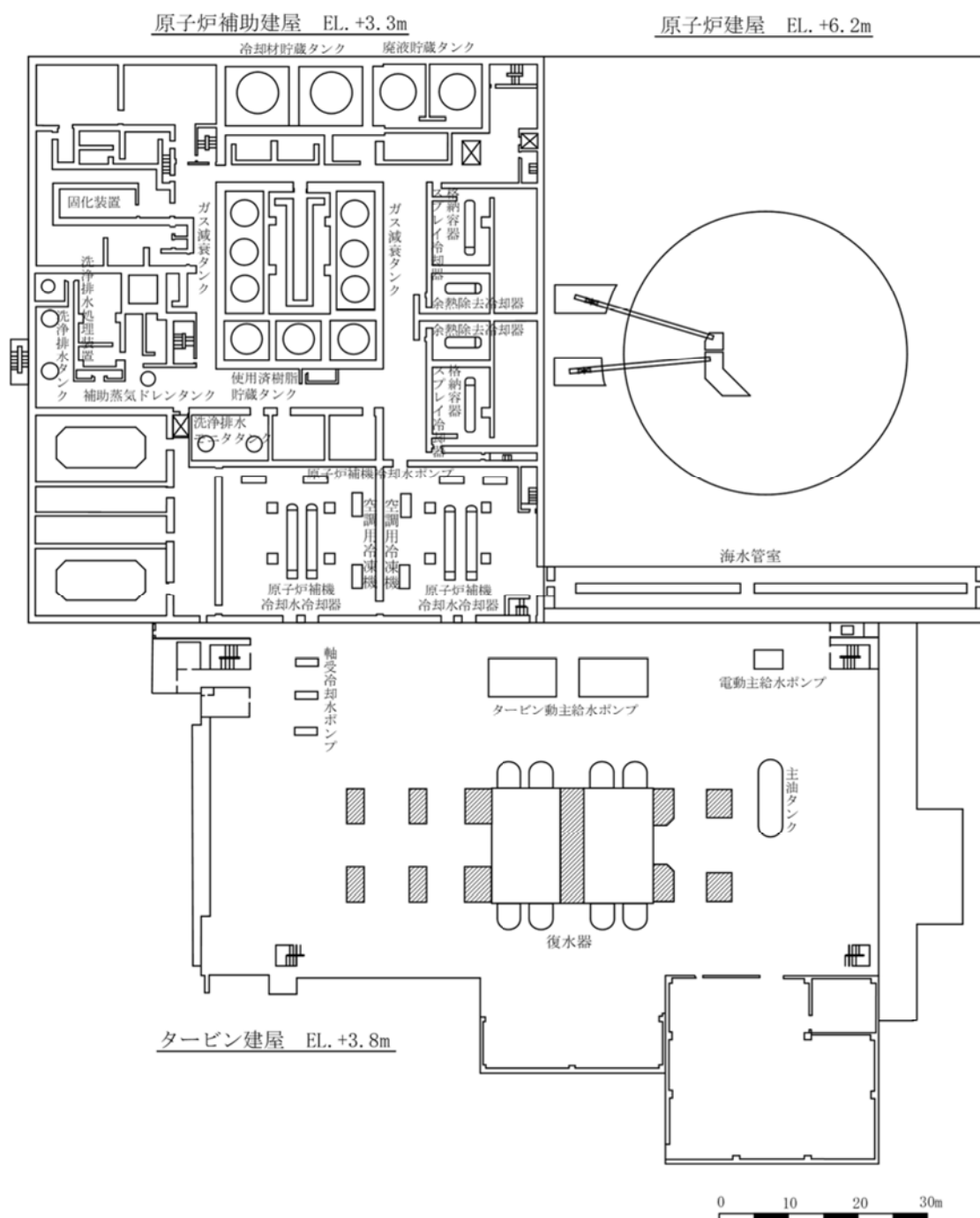


第2図 発電所敷地付近地図（2）（添付書類八 第2.4.1図）

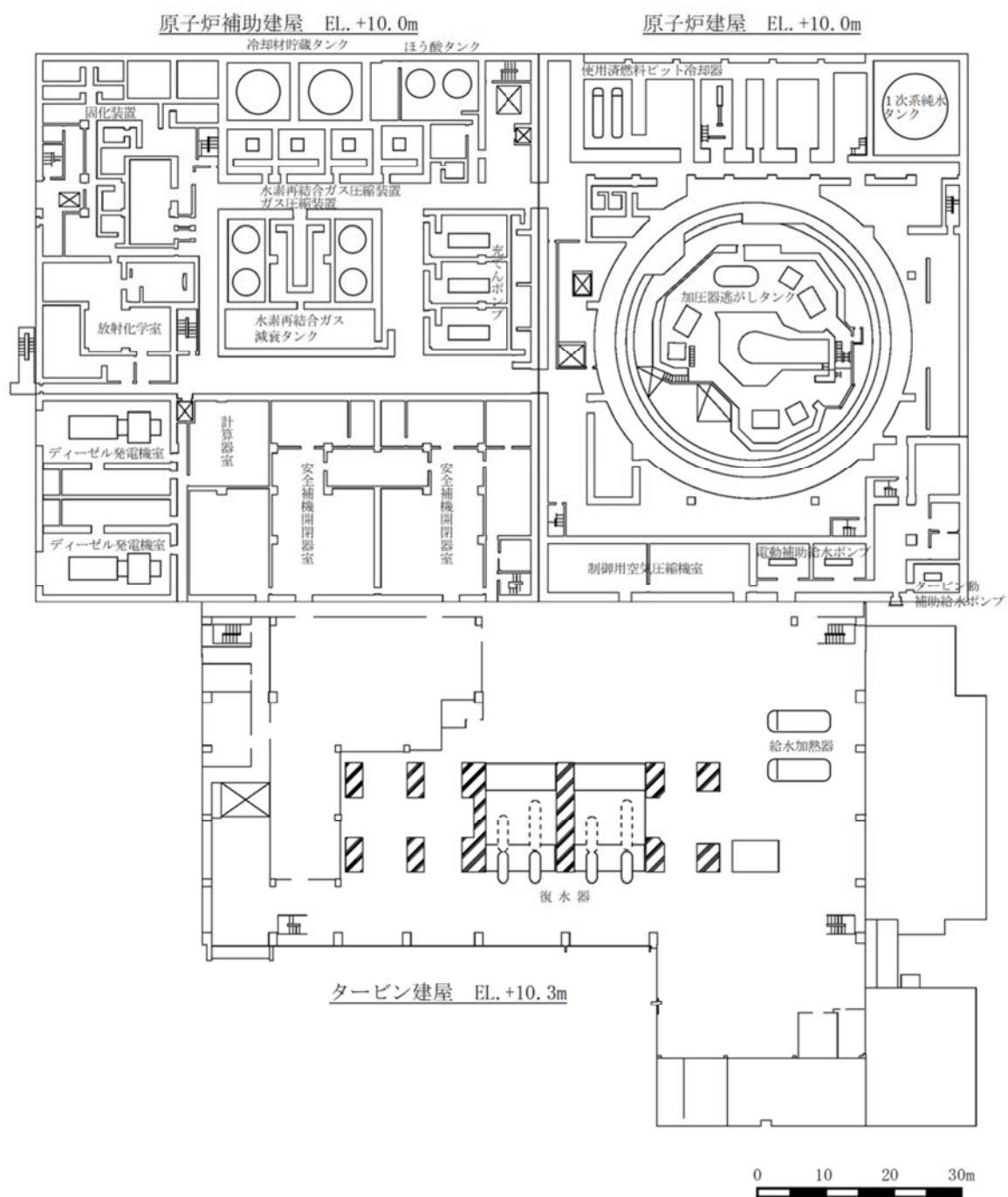
原子炉補助建屋 EL. -4.5m



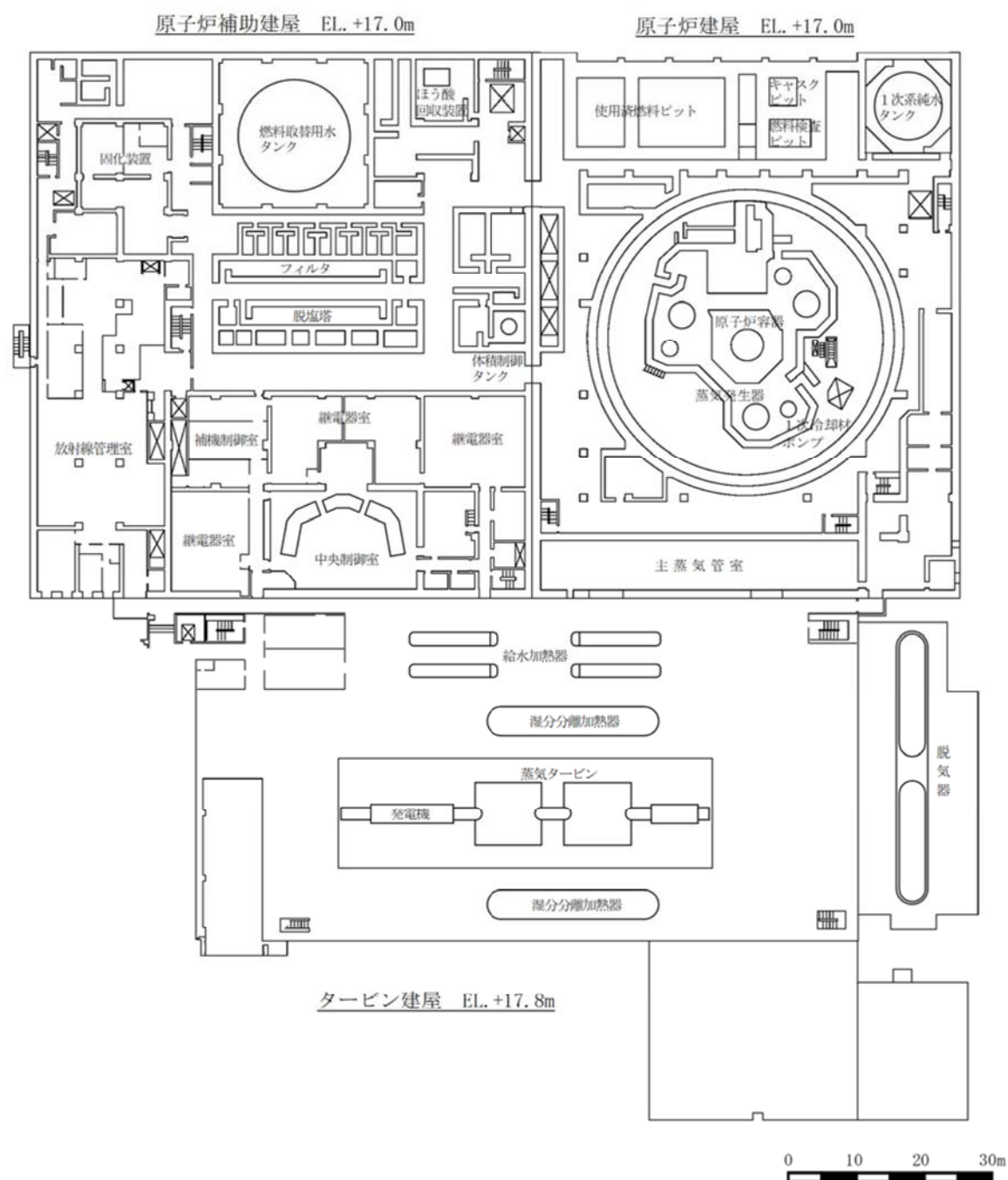
第3図 主要建屋平面図（地下2階）（添付書類八 第2.5.1図）



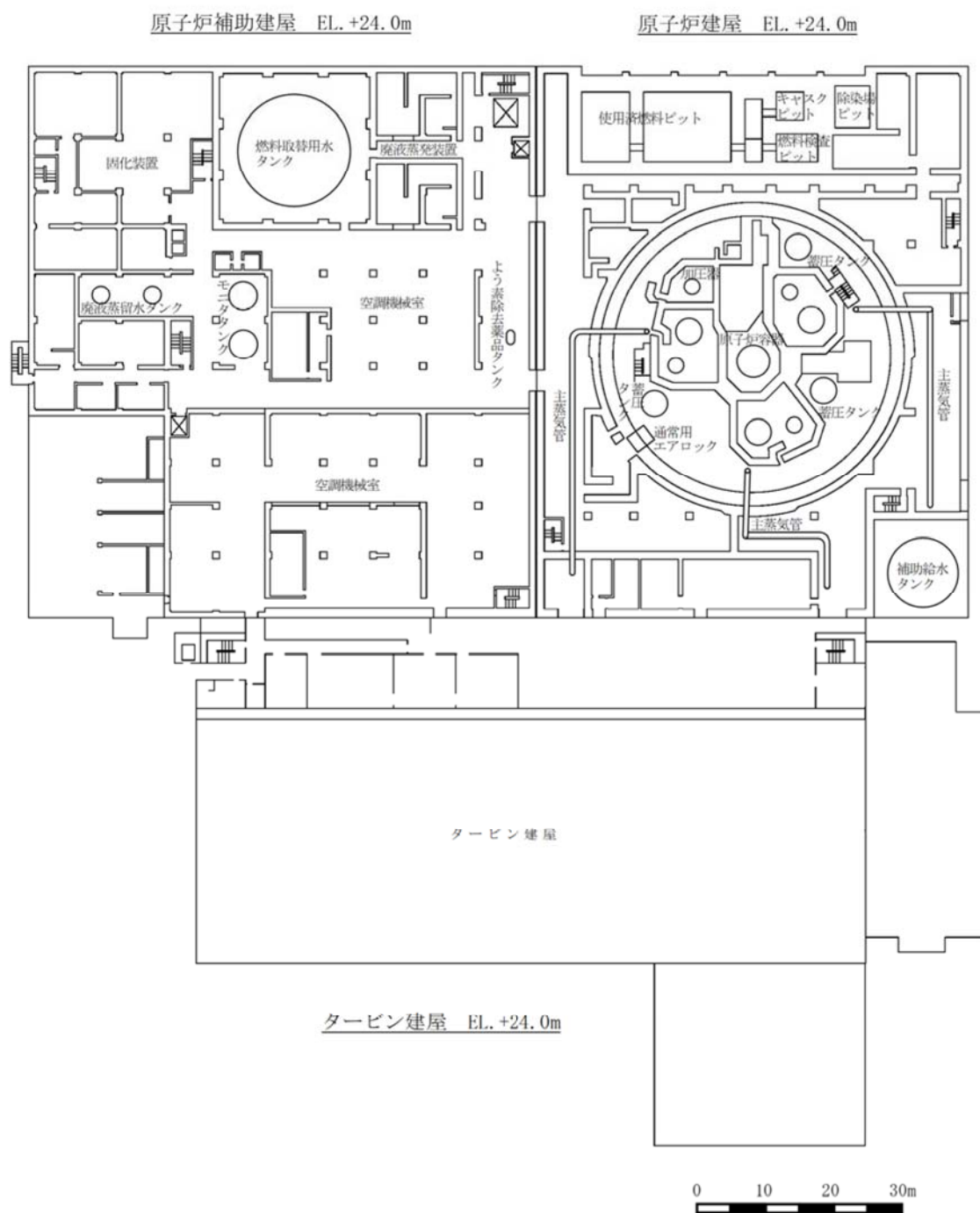
第4図 主要建屋平面図（地下1階）（添付書類八 第2.5.2図）



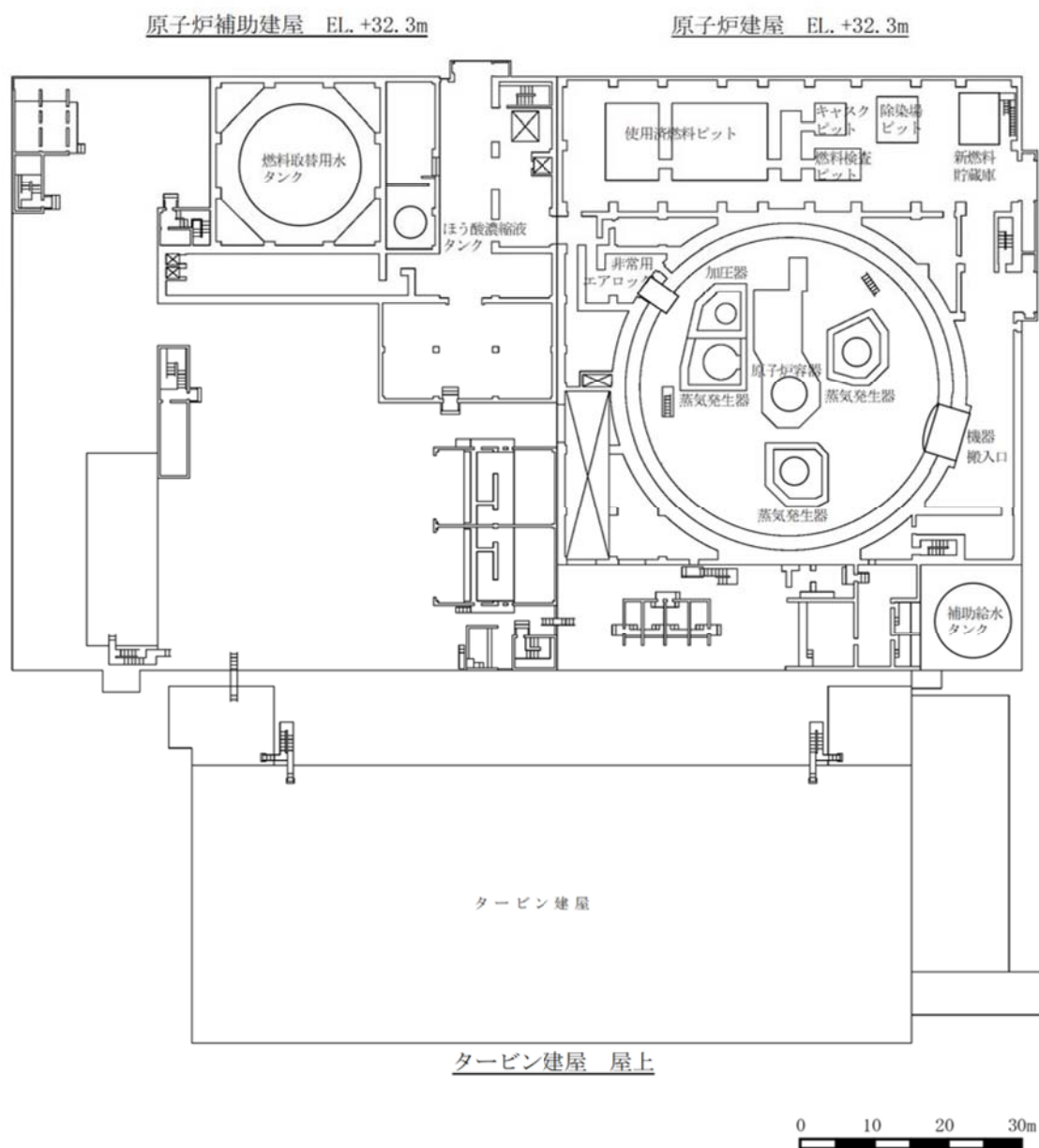
第5図 主要建屋平面図（1階）（添付書類八 第2.5.3図）



第6図 主要建屋平面図（2階）（添付書類八 第2.5.4図）



第 7 図 主要建屋平面図（3 階）（添付書類八 第 2.5.5 図）



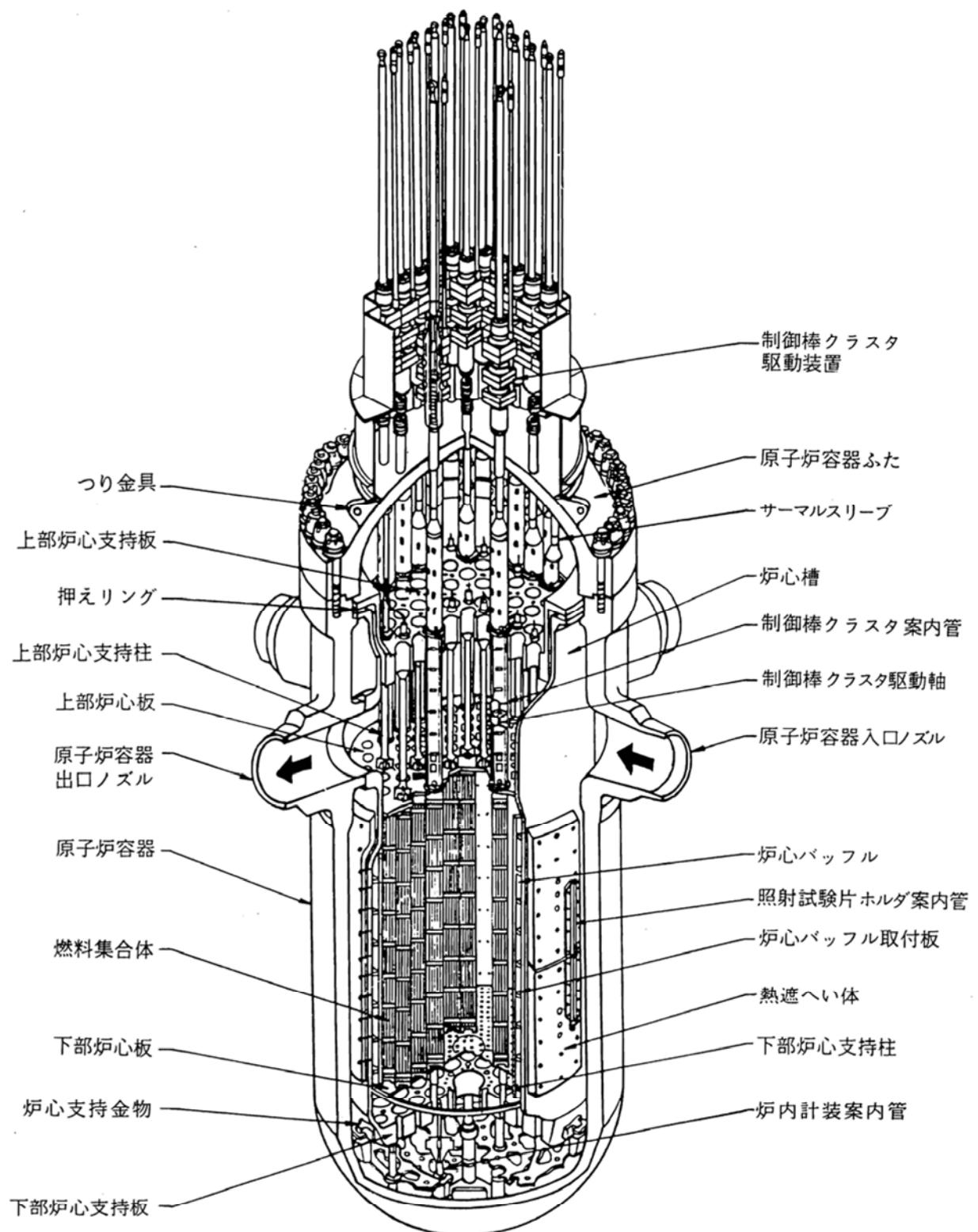
第8図 主要建屋平面図（4階）（添付書類八 第2.5.6図）

主要建家断面図

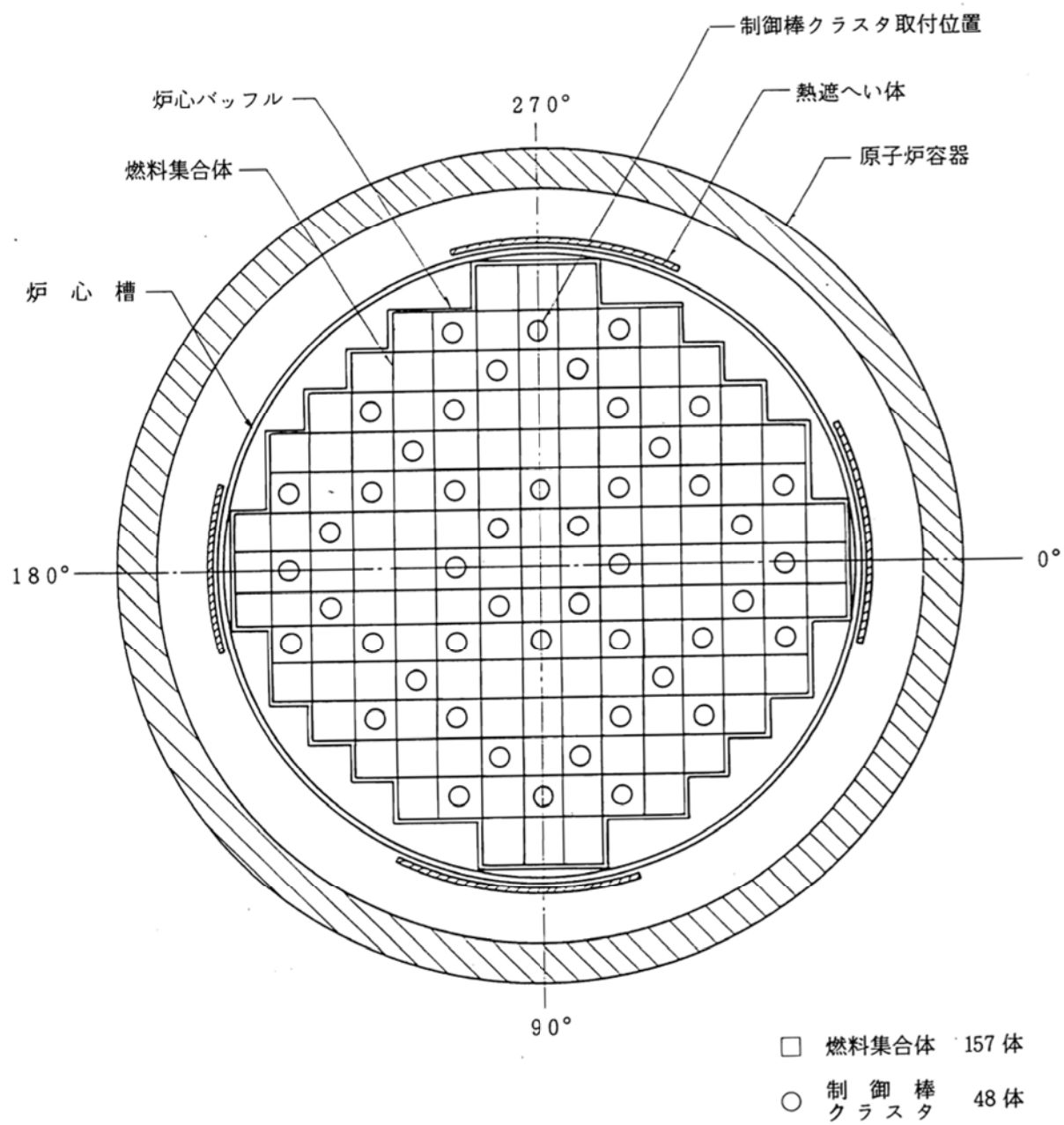
主要建家断面図については核物質防護上の理由から公開
しないこととしております。

主要建家断面図

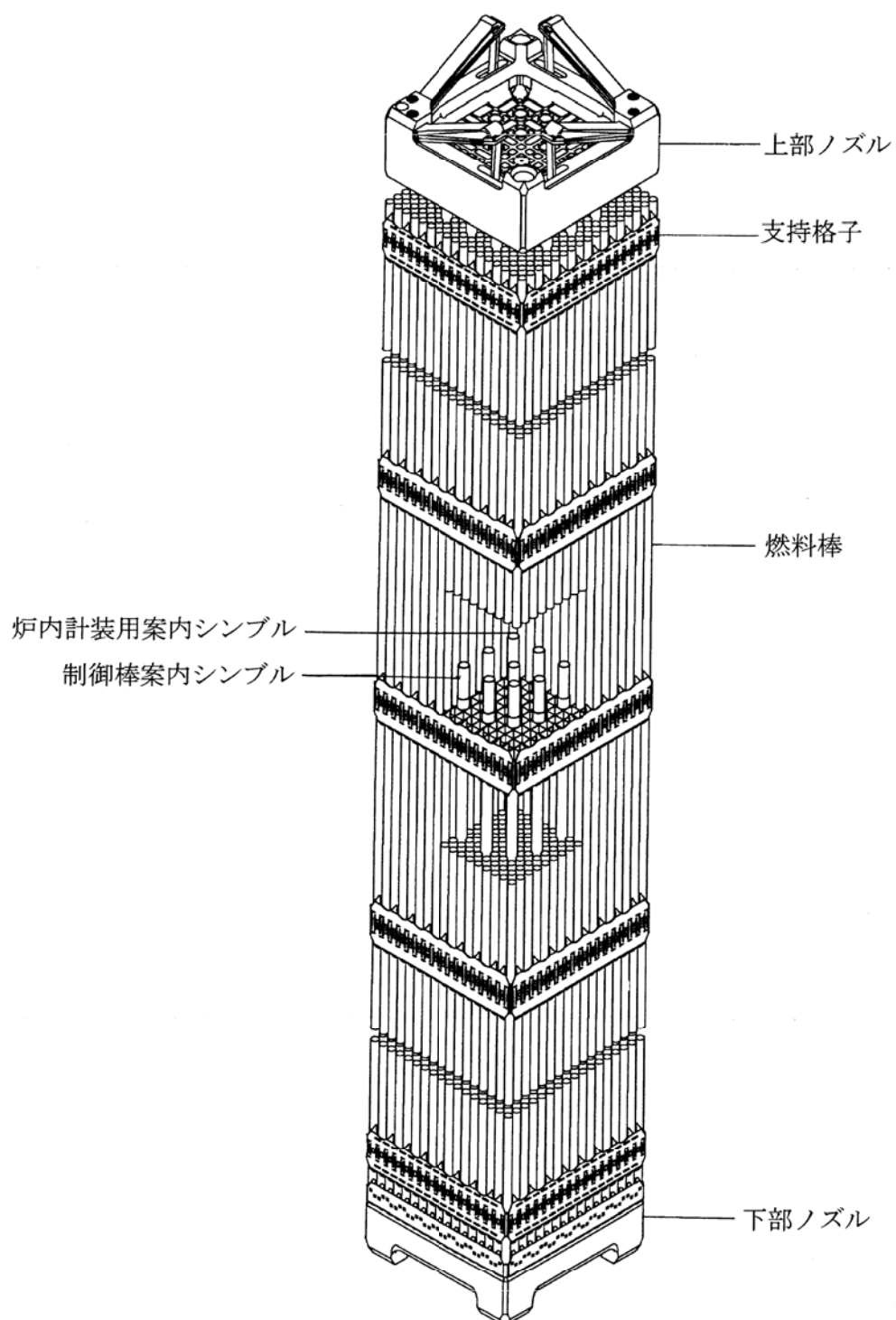
主要建家断面図については核物質防護上の理由から公開
しないこととしております。



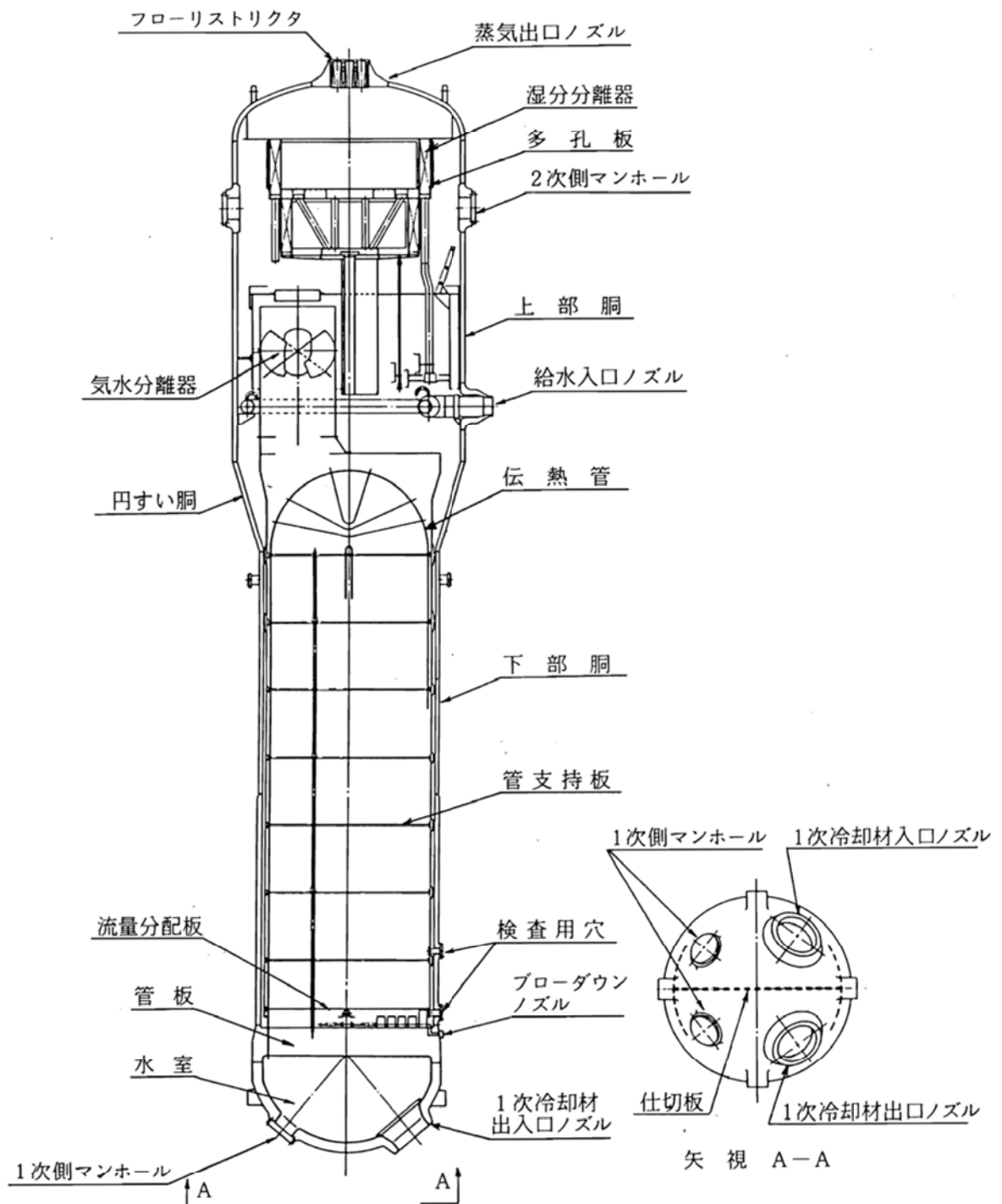
第 11 図 原子炉容器内構造図



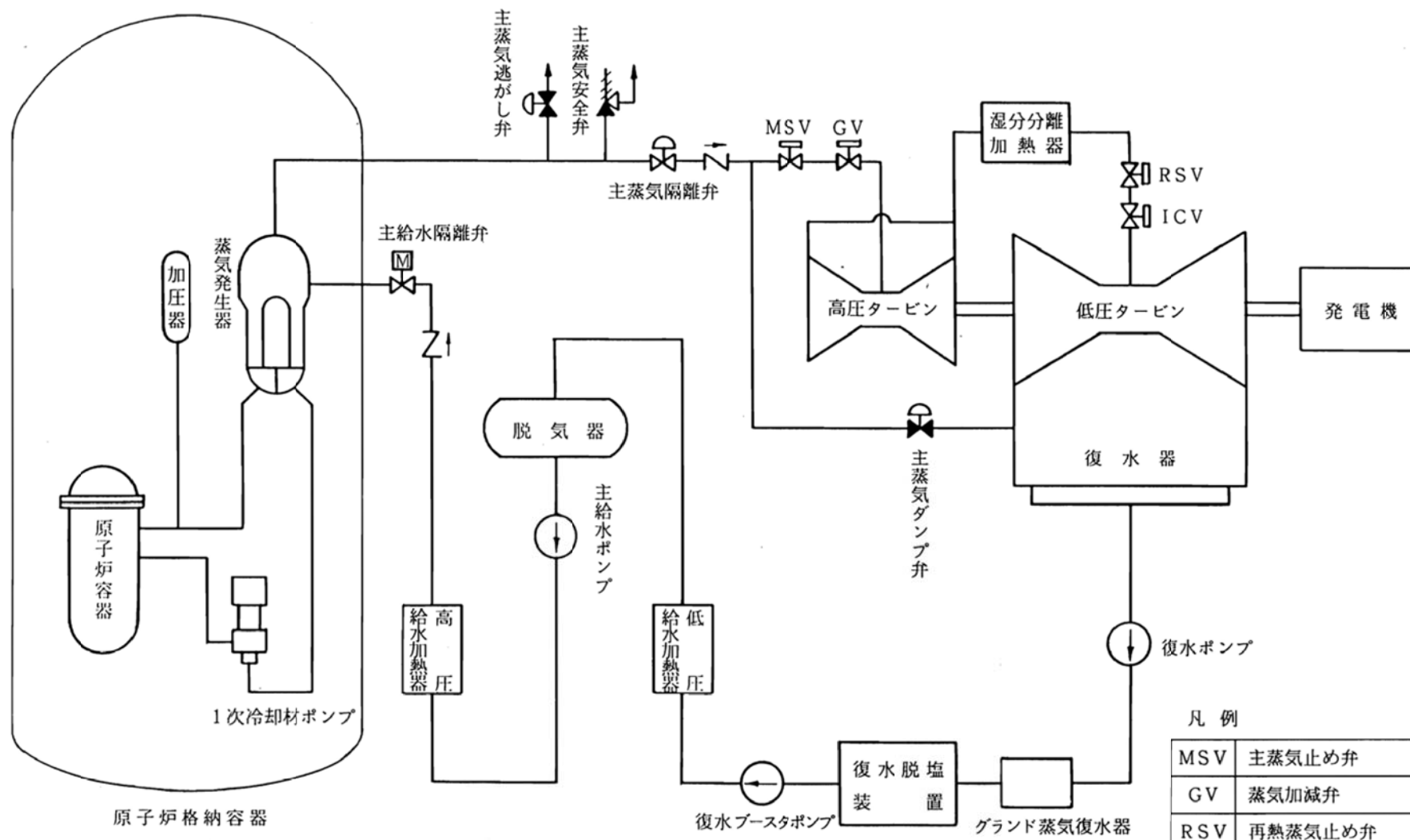
第 12 図 炉心断面図



第 13 図 燃料集合体構造概要図

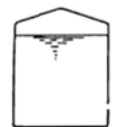


第 14 図 蒸気発生器構造図



第 15 図 1 次及び 2 次冷却設備系統図

燃料取替用水タンク



ディーゼル発電機



非常用高圧母線



余熱除去冷却器



余熱除去ポンプ

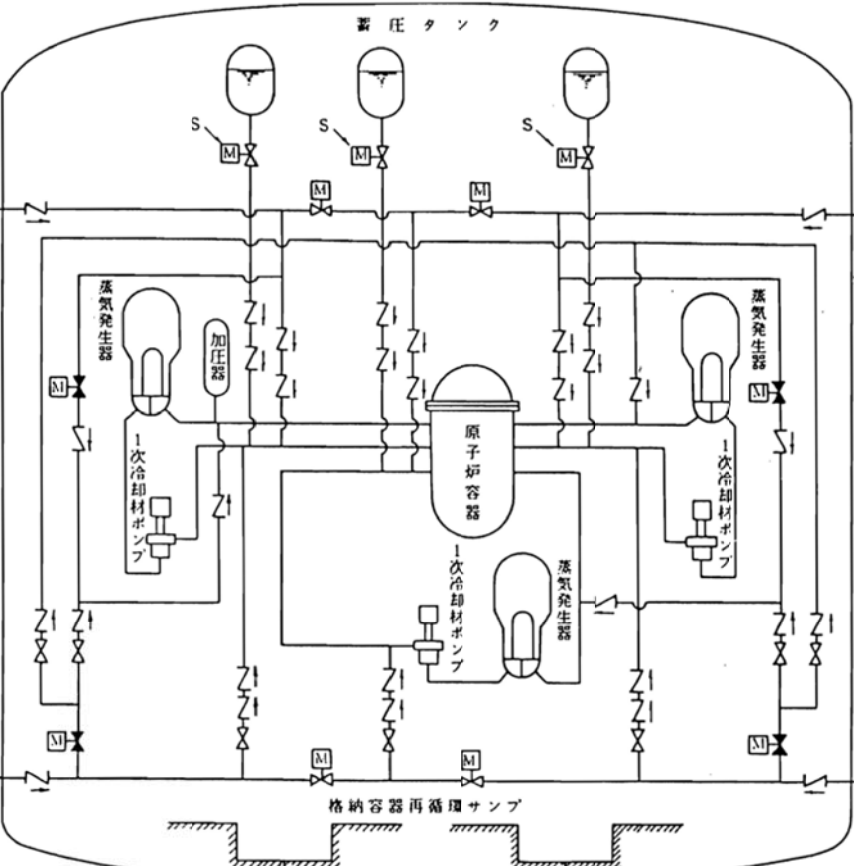


高圧注入ポンプ



格納容器スプレイポンプへ

蓄圧タンク



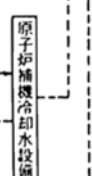
凡 例

S 非常用炉心冷却設備作動信号

ディーゼル発電機



非常用高圧母線



余熱除去冷却器



余熱除去ポンプ



高圧注入ポンプ

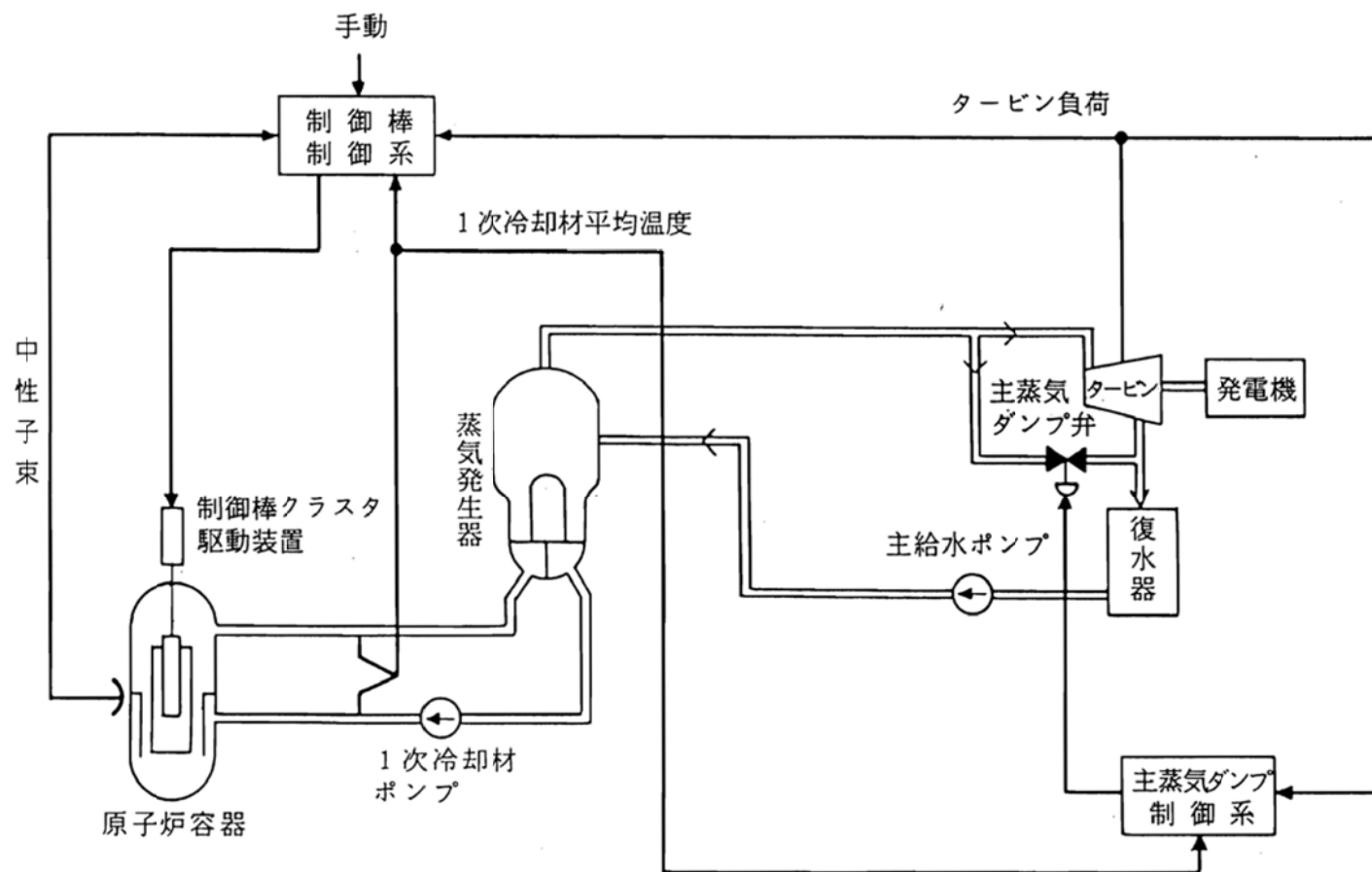


格納容器スプレイポンプへ

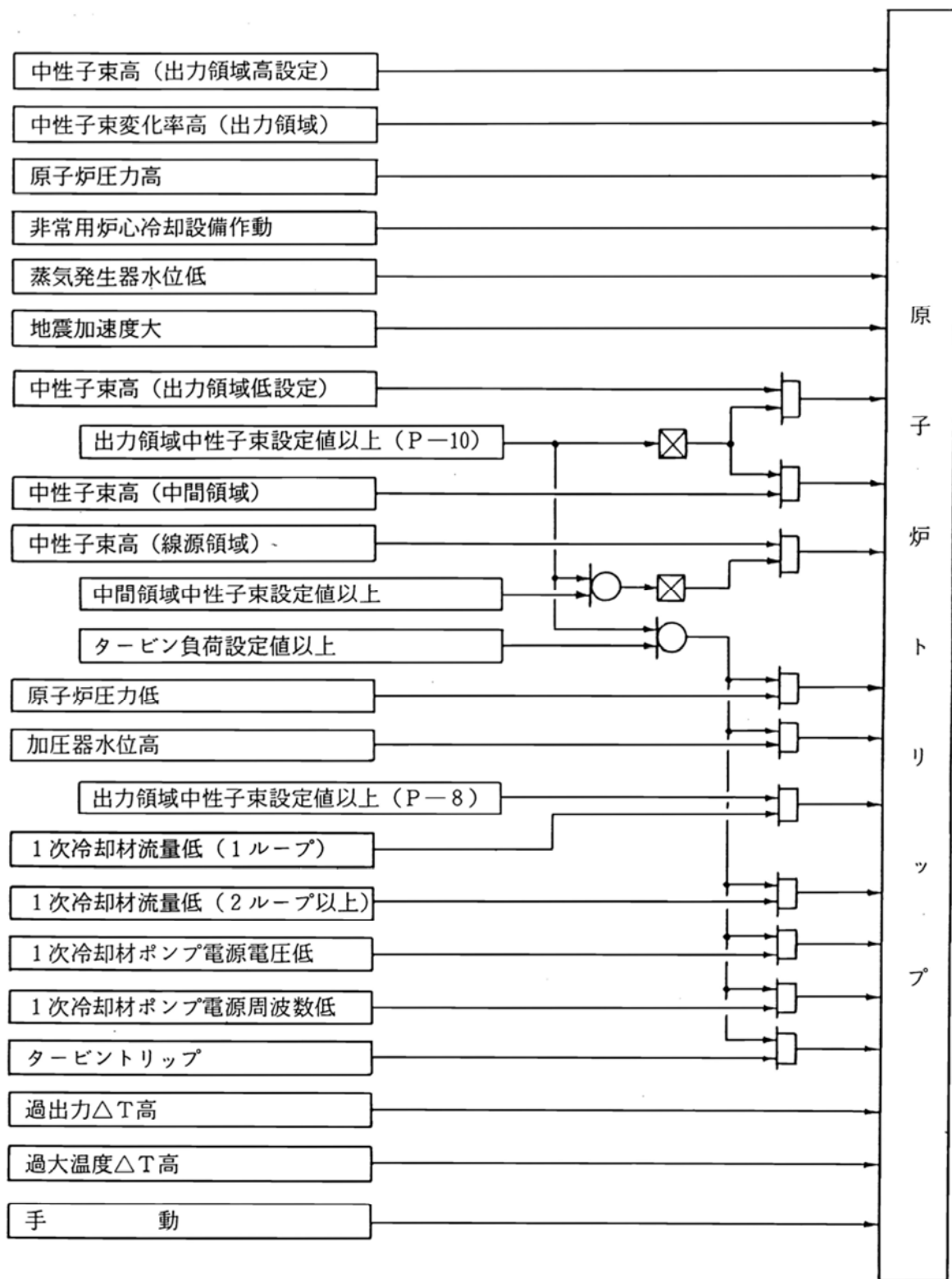
原子炉格納容器

格納容器再循環サンプ

第 16 図 非常用炉心冷却設備系統図



第 17 図 原子炉制御系図

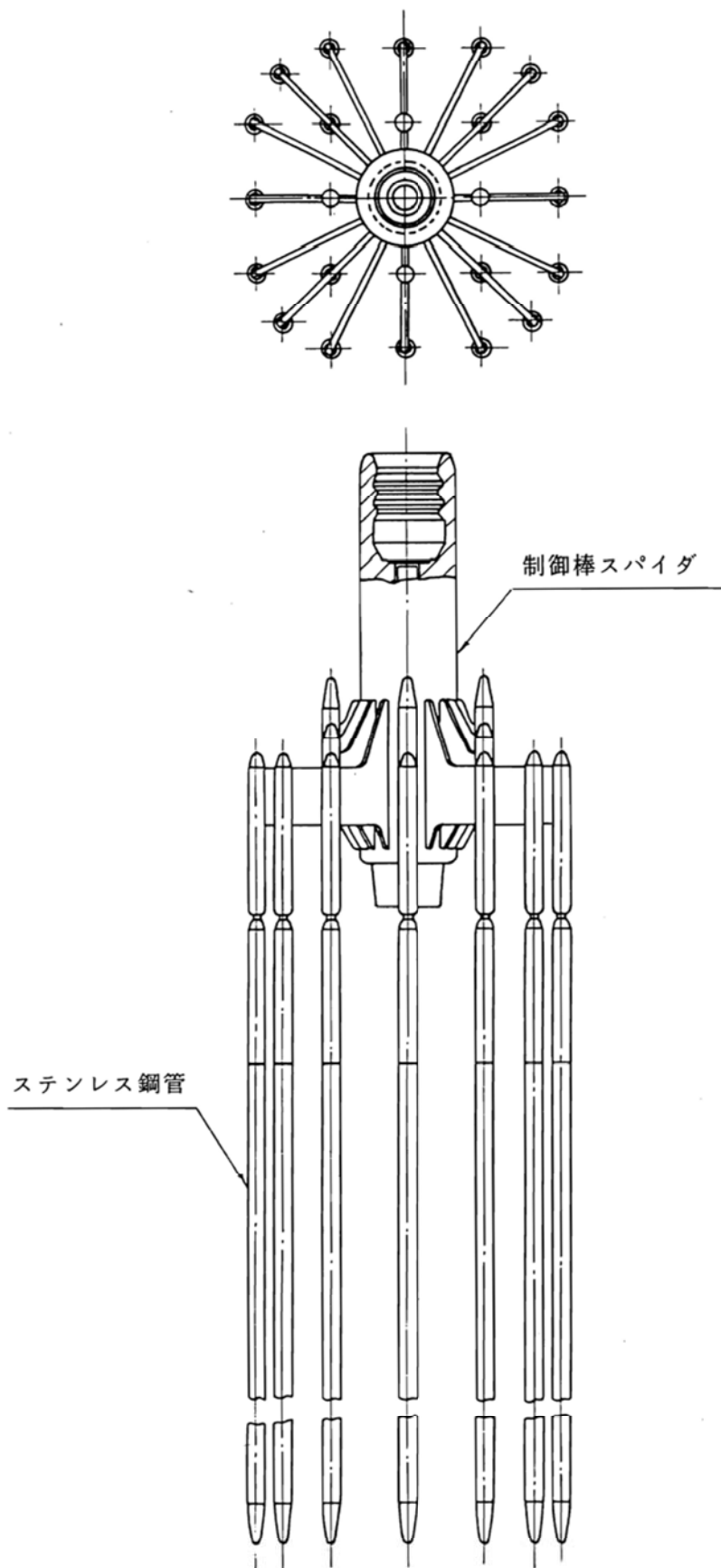


AND

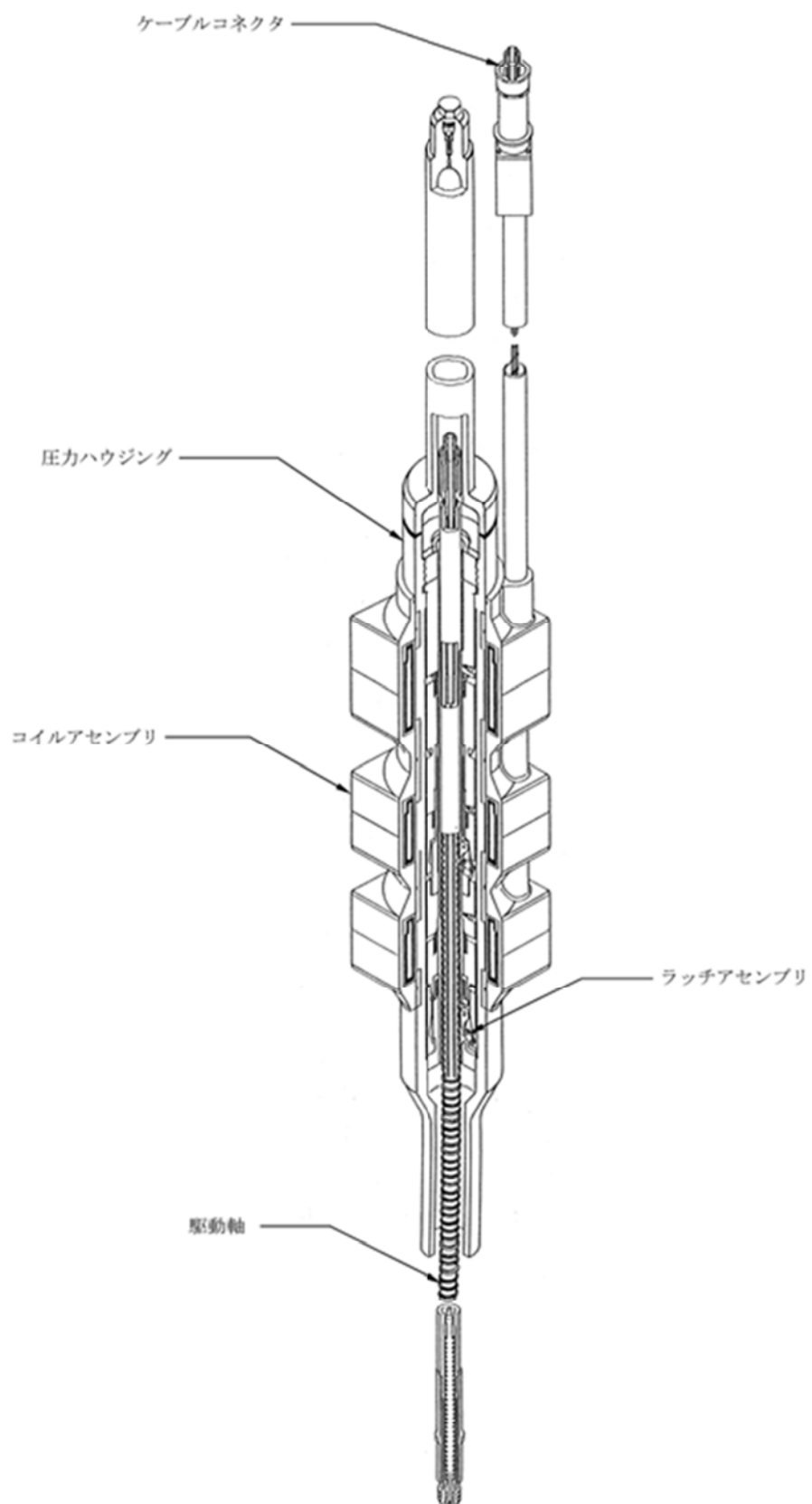
OR

NOT

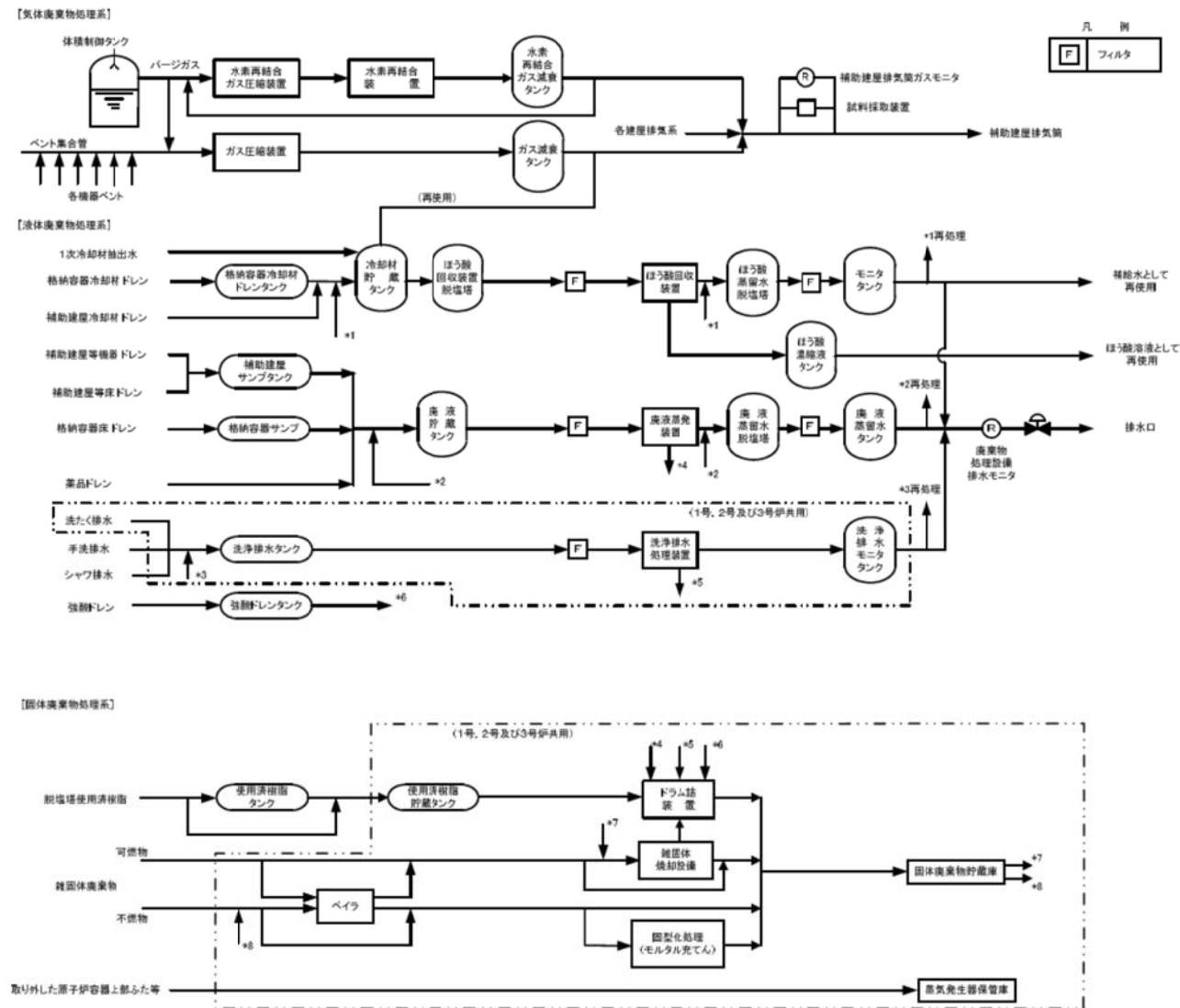
第 18 図 原子炉保護系図



第 19 図 制御棒クラスタ構造図



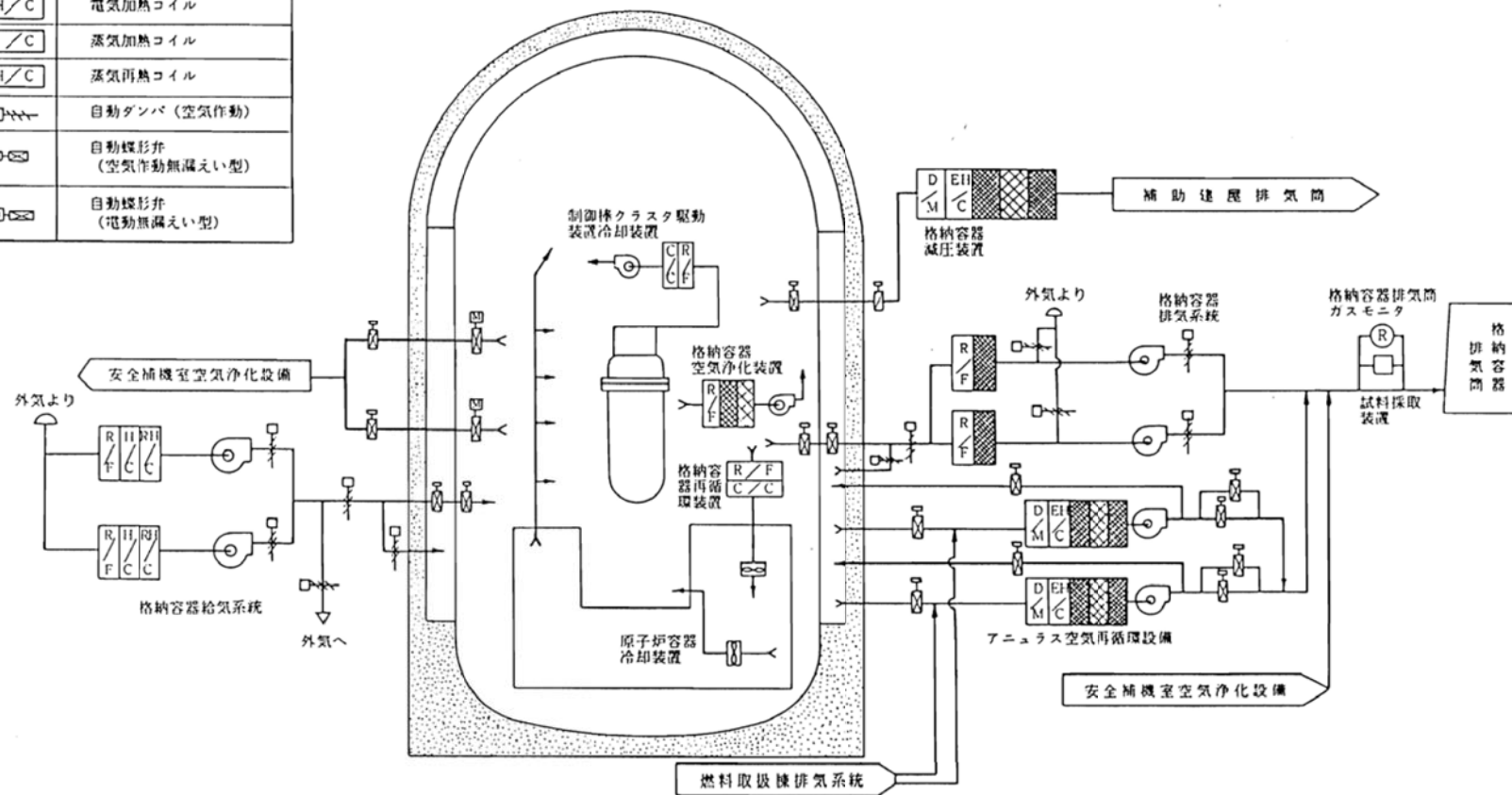
第20図 制御棒クラスタ駆動装置構造図



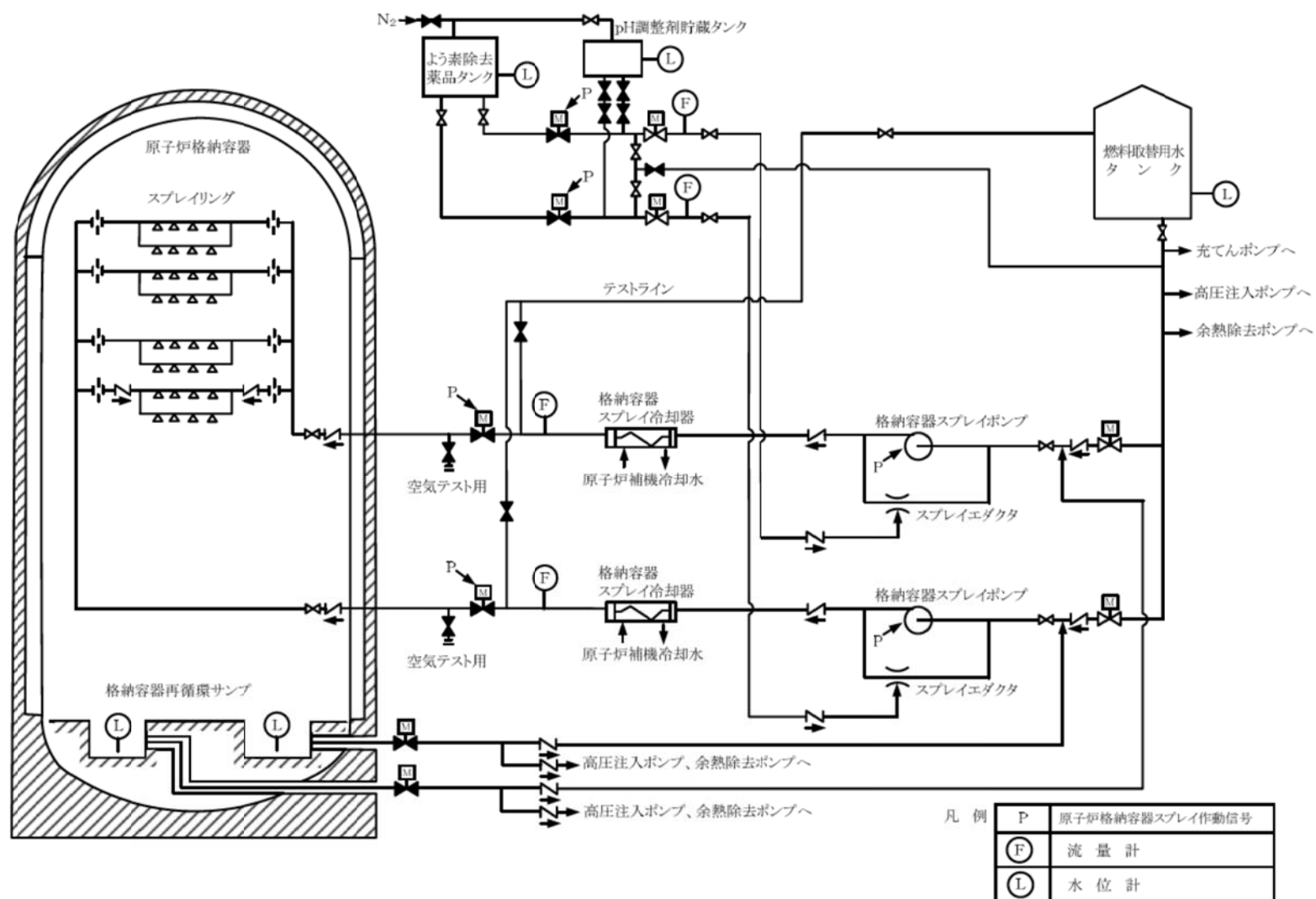
第 21 図 放射性廃棄物廃棄施設系統図（添付書類八 第 7.1.1 図）

凡 例

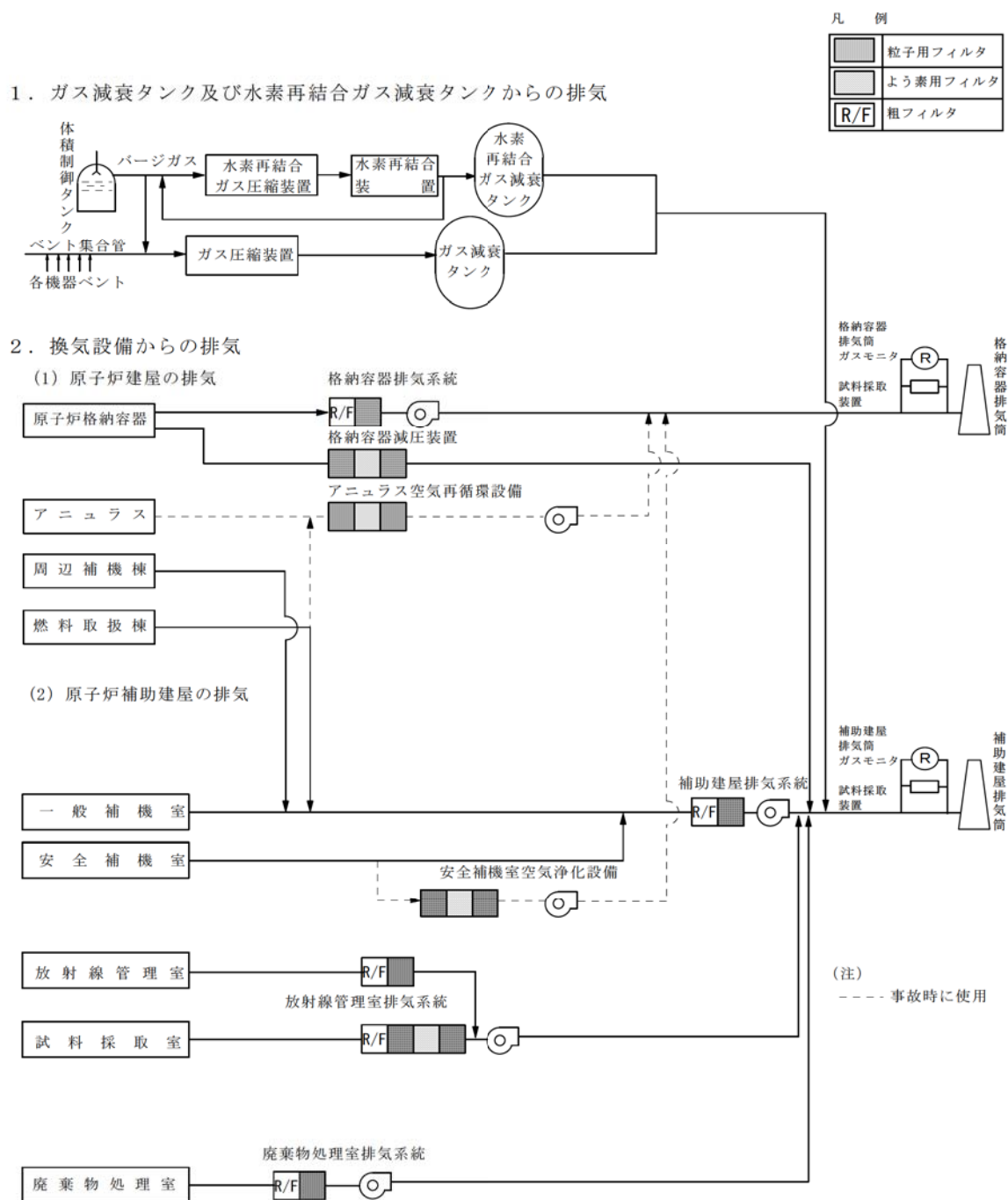
	よう素用フィルタ
	粒子用フィルタ
	粗フィルタ
	除湿フィルタ
	冷却コイル
	電気加熱コイル
	蒸気加熱コイル
	蒸気再熱コイル
	自動ダンパ (空気作動)
	自動蝶形弁 (空気作動無漏えい型)
	自動蝶形弁 (電動無漏えい型)



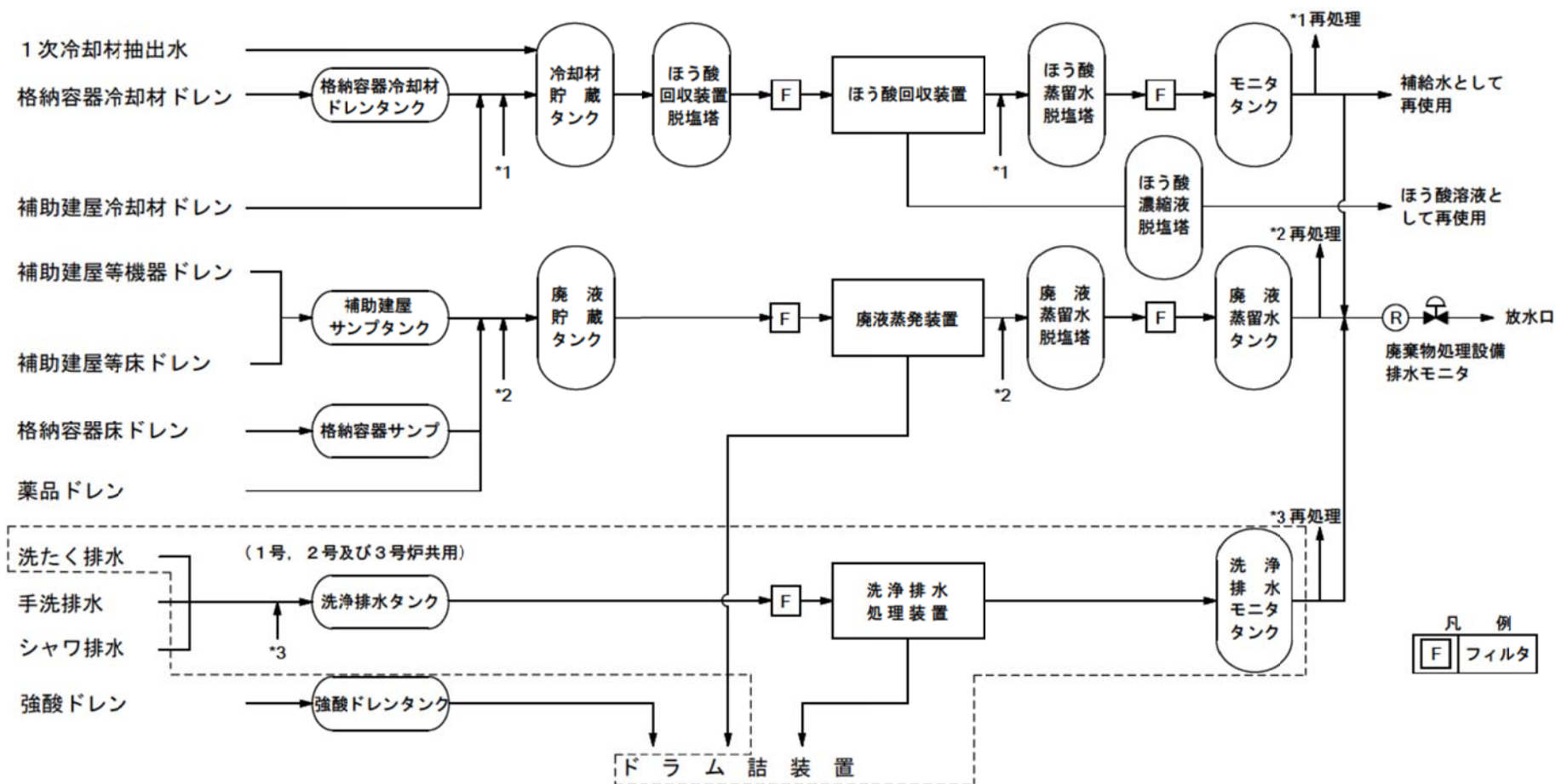
第 22 図 格納容器換気空調設備系統図



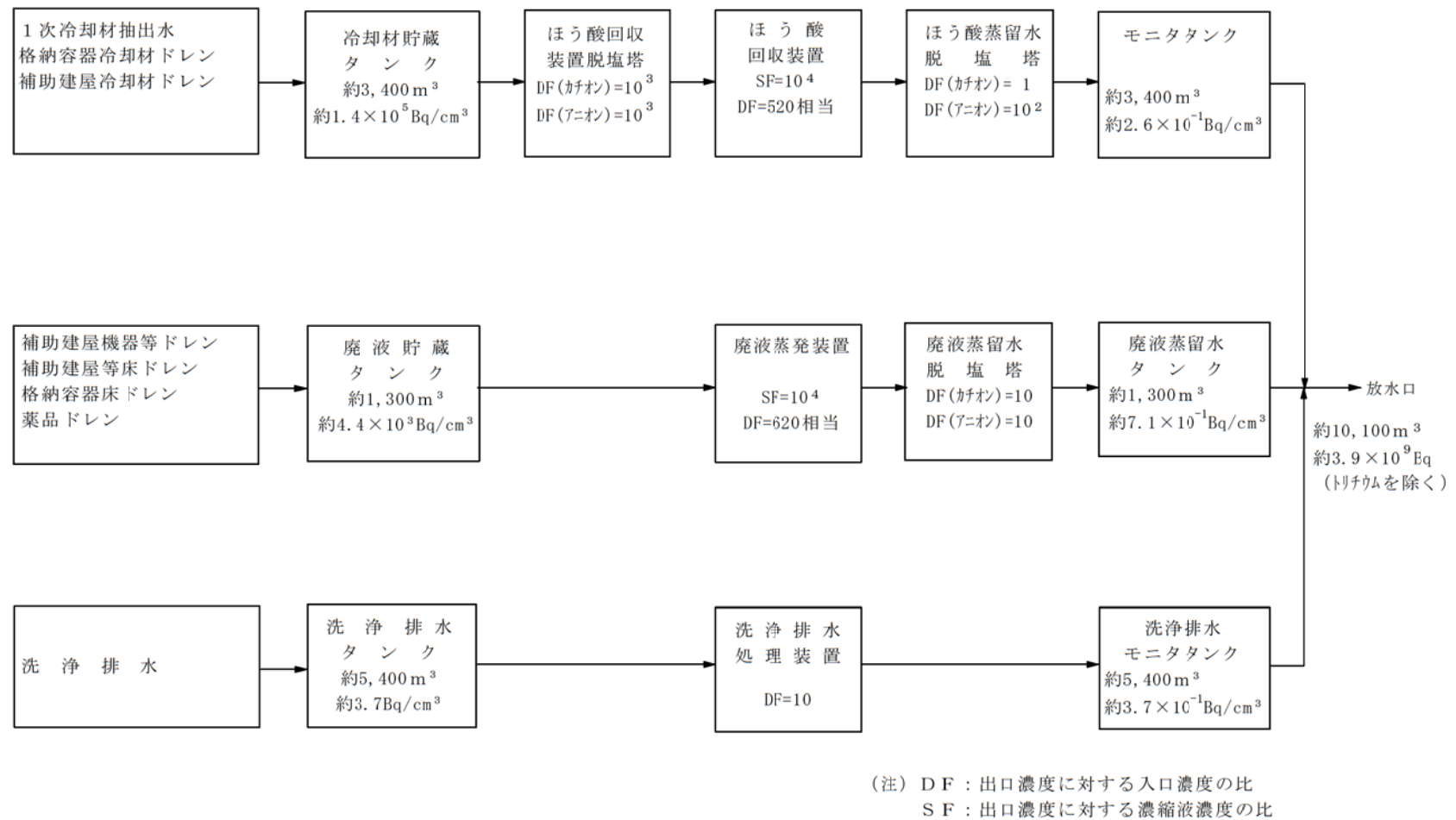
第 23 図 原子炉格納容器スプレイ設備系統図（添付書類八 第 9.2.1 図）



第24図 気体廃棄物処理系統図（換気系を含む）（添付書類九 第4.1.1図）

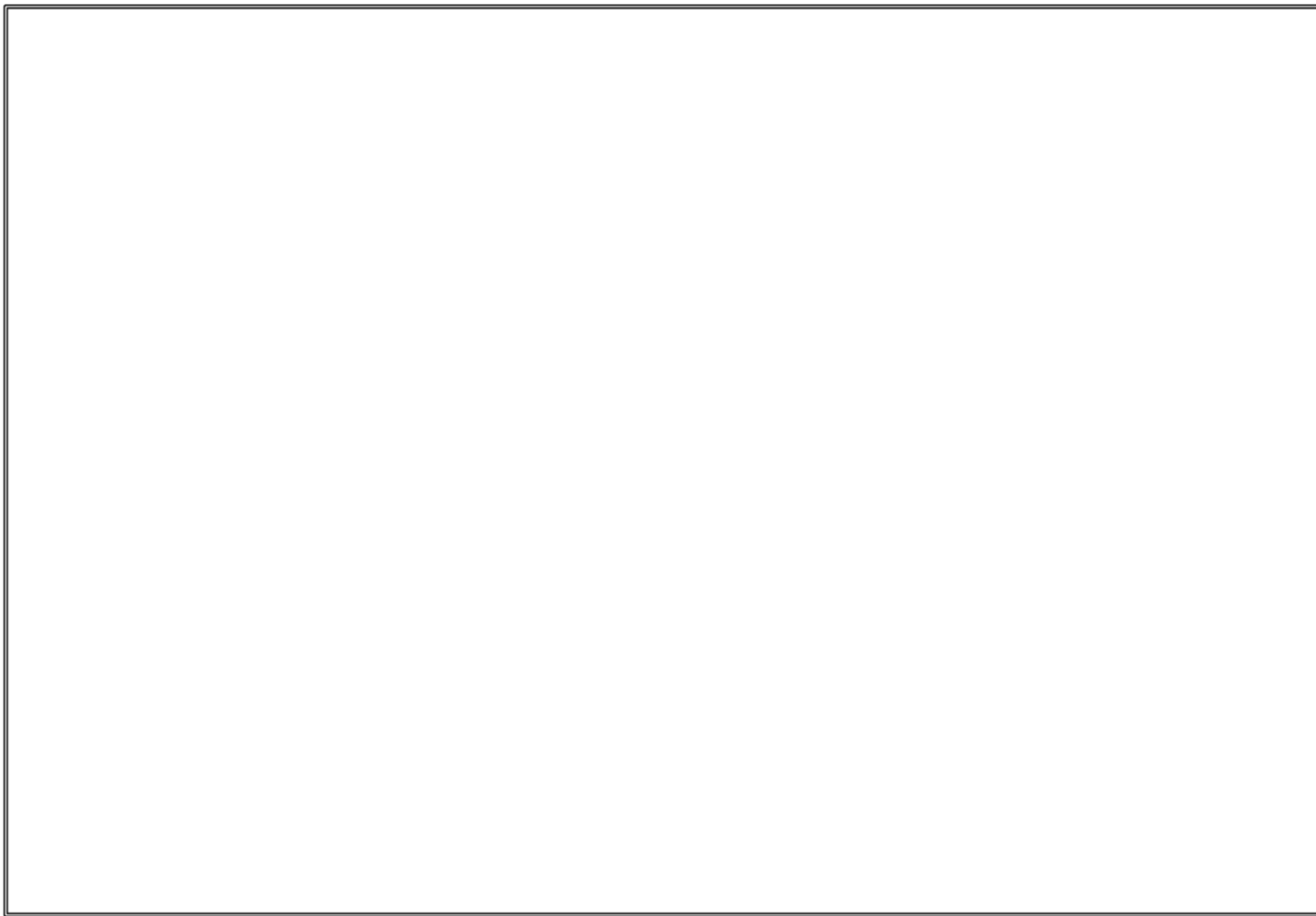


第 25 図 液体廃棄物処理系統図（添付書類九 第 4.1.2 図）



第26図 液体廃棄物の年間推定発生量とその放射性物質の濃度（添付書類九 第4.3.1図）

枠囲みの範囲は、機密に係る事項ですので
公開することはできません。



第 27 図 発電所敷地付近地図（特定重大事故等対処施設を含む）（添付書類八 第 2.6.1 図）